

ふ。

ルネツサンス 文藝復興。中世に一旦おとろへた古代文藝が、十四五世紀に至つて再び盛に興つたこと。

レギュレーション・ボール 規則正しきパウサント跳上りをするボール。硬くてよく跳ねかへる。

レコレクシヨン 懐舊、回想。

レトリック 修辭學、うまく形容する。

レデ・キラー やさ男。色男。艶福もの。女ごろし。

レビユー・オフ・レビユー (1) 評論の評論。(2) 英京より出る評論

雜誌の名。

レベル 水平。水平線。普通の高さ。

ローヤリチー 忠義心。勤王。

ロール ローラーの略。地ならし機。ロールをかけてすべてうすき物の表面を壓しならすにいふ。ロール半紙——ロールをかけた半紙。

ロゴス 神。神の言葉。道。理。理性。基督。様々の意に用ふれども精神的の全一的實在を指すに於ては變りはない。

ロジカル 理に加へる。論理的。

ワンダー 怪異。驚嘆。ふしぎ。

四二

正面からでは意味のどれぬ現代式轉用語

イキアタリバツタリズム なるやうになれの、態度の思想も目的もなしに生活するにいふ。行き當りばつたりといふ語に英語の、何々主義の意の「イズム」をつけたのである。

エム (1) 金銭。英語。(錢)の頭字を取つて隠語としたるもの。

(2) 陰莖。梵語の陰莖の陰莖の頭字を取つての隠説。

オツチヨコチヨイ 軽い、上ずつた、腹のない人間の稱「拳」といふ遊戯にオツチヨコチヨイチヨイのチヨイ。など掛聲して手先を忙

しげに使ふ。いかにも見たる所賑やかなるより斯くいふに至つたか。

大向 劇場の平土間以下即ち一等席二等席を除いたる中以下の一般人の観覧席をいふ。「大向にやんやと言はせる」など用ふ。轉して中等階級以下の一般階級を意味するに至つた。

大向(一般民衆)の喝采を博するなど用ふる。

御大 御大將の略。公私に拘らず、ある團體の長たる人をその下に屬する人々が、あまり尊敬もせず又疎略にもせぬ位の意味で呼ぶに用ふ。古く親分と言つた語よりはやく近世的な意味を持つて居る。

四三

御大に對して古く子分と言つた語を家來といふ。此の語は、部下などいふ廣い意味でなく、特にその御大に親近する人々をいふ。樂屋落 意見又は主張が自分の仲間のみ解つて、折角解らせようとする大向へは一向に理解されぬに用ふ。俳優がある藝によつてこゝを利かせようと考へて、骨折つた事が、結局何の効果をも觀客に及ぼし得ず、高々、樂屋のものに理解せられる位に止まる意より出でたる語。樂屋が落の約。落は高々又は關の山の意。感じを出す 印象派の藝術家の常用語、感じより轉じて、今は一種の正語となつた。

例へば、男女がその關係に於ける極度の事柄を實行したるをとり／＼感じを出したなど用ふ。

翰長 内閣及び上下兩院の書記官長の異名。

キ印 氣狂のこと、あれはちとキ印ぢやと言へばあれは餘程常識外れだの意となる。

玉碎主義 瓦となつて全たからんよりは玉となつて碎けんことを望むの意より、假令、逆境に立つても人格を疑はるゝやうなことはせぬ、主義にいふ。南洲の詩に「丈夫玉碎瓦全を耻づ」といふ句がある。此の「玉碎主義」に對して、何と言はれても構はず、ある一

定の地位を保たうとするが如きを「瓦全主義」といふ。

漁夫利 他の相争つて居る隙に乗じて旨い利を占めるにいふ。

切賣 魚屋が買込んだ魚を少しづつ賣切する如く、教師が仕込んだ學問を何等自己の人格に融化せしむることなく、たゞ片端から少しづつ授けて行くをいふ。つまり、知識を賣るのみで人格の感化など少しも眼中に置かぬ態度をいふ。

食へない 意のままに出來ぬ意。あの男は食へぬ所があるなど用ふ
 黒幕 表面には立たず蔭に居て采配をとる人及人々をいふ。芝居に、科白などの指圖する人が黒幕の中にかくれて居るより出た語

火事盜 火事場盜賊の略。他人の騒ぎに乗じて、人のものを掠めさるにいふ。歐洲戦争に際し、我國が、支那問題を解決しようとしたるが如きは、多少火事盜の氣味があると言はれた。

敬意を拂ふ 心では馬鹿にしてゐながら、表面は尊敬して居るらしく見せてそれに近づかず敬して遠ざける、敬遠主義など言つた。今は、それが更に轉じて、敬意を拂ふになつた。例へば目上の人から好みもせぬに招待せられたる如き場合にまア敬意を拂つて御免蒙つておこつたなど用ふ。

けふき これは、毛を吹いて疵を求むるといふ諺を現代式造語法に

よつて約めたのである旨くやるつもりが反つて失敗の原因になつたやうな場合に「何だけふきだつた」など用ふ。

後方勤務 正しくは戦争に於ける衛生部兵器部の如きを後方勤務と言つたのを、今は、轉意して、黒幕になつて盡力することを後方勤務といふ。政黨の領袖などが、正面に立つことを廢めたのを、某は愈々後方勤務に廻つたなどいふ。

ござつた 古く、參つてしまつたといつた語と同義に用ふる。衣服が古くなれば、ござつたといふ身體が疲れて眠くでもなれば、ござつたといふ。男又は女が戀の爲に理性の明を失ふに至ると、こ

ざつたといふ。まことに調法な言葉である。

腰巾 腰巾着の略。腰巾着がその人に着いて廻つて何時も離れぬ如く、ある子分がその親分に隨徒して何くれとなく親分の用を足す子分を、腰巾といふ。あれは某の腰巾さなど用ふ。

コスめる 身のまはりを美しく繕ひ着飾る男子にいふ。めかす、ハイかる、など、同義。男子にして、コスメチツクを用ふるは概ねハイかるものなるより、コスメチツク、を動詞にしたるのである
コンマ以下 普通人より劣る。少し足らぬ意。コンマを單位と同義に用ひたので即ち單位以下の意。

御用 御用紙。御用黨。御用會社など用ふる。
政府の御用をつとめる意。

サーベル主義 軍隊的に政治を行はんとする主義。軍國主義即ち侵略主義と同義。

サイノロジー 妻のろに英語の、サイコロジ、心理學、ミソロジ、神話學など用ふるジ、を附したので、妻君に忠義な夫をいふ。嫌アにのろい亭主、一の種。

ザツクバラシ 見えたむき。打ちあけばなし。手取早く、實際のまゝを開明けて言つてしまふこと。

しきしま 官製煙草の一種。最も多く用ひらるゝより、轉じて煙草總體の代名詞となつた。

事後承諾 ある事を行つて後、その承諾を求むる意より、轉じて、野合してから夫婦になつたを嘲つていふ。

尻尾を出す 弱點を暴露すること。狸が娘に化けて居ても、その尾が見えると、化の皮があらはれる如く、旨く表面を見せて居ても、何かの齟齬から、その弱點の見ゆるに至つた場合にいふ。

ジアバニング ジアパン（英語での日本）を動詞にしたので、パアパンはもと漆器意味、日本から渡つた漆器が賞美せられた爲に是

が日本になつたことは誰も知つて居る。處が近頃、模倣するの意味で、ジアパニングといふ語が英國で用ひられて居ると或人は言つて居る。が是が否定する人は、ジアパニングは漆、塗るの義に用ひられるけれど、模倣するの意には用ひないだらうと言つて居る。若し、模倣する意に用ひたのが眞實だとすれば、氣の利いた造語と言はねばならぬ。

處女 處女演説、處女作、處女旅行など、處女の語を種々に轉用する。その初めての意なるはいふまでもあるまい。

當用の翻譯語外來語新意語の其の二

アーチザン 技術家、單なる。

アーティスト 藝術家。美術家。

アート 藝術、美術、技巧。

アンマチュアー 鐵線に絶縁銅線を捲いたもの、電動子、發電子。

アタラクシア 完全なる平靜。左様なアタラクシアの状態には容易に達せられぬ。

アドレナリン 副腎より得たるホルモンの一種。生命の發育に驚くべき効驗ありとせらるゝ化學的物質。

アナリシス 分析。綱領。

アナロジー 類似。比論。類推。

アニマリズム 動物主義。物慾にのみ支配せられる人物を嘲り呼ぶに用ふ。

アニリン コールタールより製出する人造染料の一。アニリン染料
 アプト式 急勾配の鐵道に於て台車を用ひ、逆進急進を調節するやうに作つた機關車を用ふる鐵道。

アリザリン 浚食子、コールタールその他種々のものより製出する人造染料の一。之に屬する染料を總稱してアリザリン染料といふ

アルファ・ギリシア文字の最初の字。故に物の始めの義に用ふ。アルファからオメガまで。

アンダー・ライン 書籍新聞雜誌等の要所々々に心覚えの爲に引く線のこと。

アンチ 反對する、抗する等の意。アンチトキシン抗毒素、アンチヘブリン抗感冒藥。

イグノランス 無知。無邪氣。

イチオム 慣用語。

インナー・ライフ 内的生命。内部生活。

ウラー 譯、萬歳。

エギスバート 専門家。老練家。

エチケツト 行儀作法。

エツチング 酸で金物や硝子を防薬なき部分を腐蝕する法。腐刻版

圖。

エニグマ 謎。

オート・バイ 自動自転車。オート・バイシクルの略。

オキシヘーラー 酸素治療器。電気刺戟によつて、身體中の酸素の働きを活潑ならしめ以て諸病を治療せんとする器械。

オクターヴ 音楽上の語。一音。即ちドからドまでレからレまで等の八音を一括していふ、テク正しくは、オーブ。

オフィス 役目、事務所、役所。

オメガ 終の義。ギリシヤ文字の最後の文字。

カーバイト 炭化カルシウムの俗稱。

ガイド 手引。案内者。

クライシス 危機。恐慌。

クラシツタ 古典。經典。歴史的。思想的及び文獻。古希臘。羅馬の文藝。

グラフ 圖表。解析幾何微分積分等の理を説明し、又は之を實用に供する爲の圖式。

グループ 群れ。團體。仲間。

グレーン 起重機。重き物をあげおろし又は移動に用ふる大仕掛の機械。

クレバネツト 防水装置を施したる布。主としてレインコートを作るに用ふ。

グロス 十二ダース、即ち百四十四個。ゴロスとも云ふ。

コイル 絶縁線を螺旋狀に捲きたるもの。

ゴシツブ 無駄話。噂話。

コロダイン 鎮痛劑の一種。瘧疾、コレラ、腹痛等に内用し、齒痛に外用する。

コロボツクル 先住民族。大和民族。以前に日本本土に住んでいたと思はるゝ民族。

コンポジション 組立。構成。作文。調合。

サイズ 大きさ。型。時計などの大いさを言ひあらはすに用ふ。

サツカリン 白色半透明の結晶體。砂糖の約三百倍の甘味を有すれども人體には有害である。

サルチルサン 白色稜針状の結晶物。防腐、解熱、利尿等の薬として用いらる。

サンドペーパー 砥紙。鑄紙。金属器具をみがくに用ふ。

サンプル 見本。雛形。

シーエフ 相場。運賃を込めての値段。

ジフテリヤ 幼児の罹り易き一種の傳染病。馬脾病。

ジャンク 支那船。

シユーバーマン 超人。普通人以上の人間。

シヨウウインドー 商店の飾り窓。商品陳列窓。

シリンドー 種々の機械の圓筒。汽筒。

スキルフル 熟練なる、巧妙なる。

スケール 天秤、秤皿、尺度。

スコボラミン 軽い麻痺劑、無痛安産法の秘薬となつて居る。

スタンダード 本位、標準、模範。

スチーム 蒸氣。

スチール 鋼鐵。

ステツフ・バイ・ステツフ 次第に。一步一步。

ストツク 商業上の語。在庫品。仕入品。

ストレンジヤー 外國人。他國人。面識なき人。路傍の人。門外漢
 スピード 速度、速力。

スプーン 匙。

スレート 石盤石。瓦代用の石盤。

赤裸々 むき出し、ありのまま、赤裸の眞。

セルローズ 纖維素、植物纖維及細胞の膜。木綿纖維の製品たる炭
 素線の稱。

セルジ 梳毛糸で織つた薄い毛織物、略してセルといふ。

セレクション 撰擇、拔萃。

ゼントルマン・シツプ 紳士道、教養ある氣品高き身分の人々。

ゼントルマン・ライク 紳士らしき。氣品ある。禮儀正しき。

リナタ 獨奏樂の曲。

リファ 長椅子、寢椅子。

リファスト 詭辯學派の徒。曲詞家。理窟家。

ソフト 柔かな、穩かな。一般には帽子、カラー等の柔かきにいへ
 ど、又精神的に轉用してソフトな感じなど用ふ。

リブラノ 樂音の最高音部。婦人及び子供の高調子の聲。

リマトーゼ 肉類よりとりたる黄色藥劑で、人の胃腸を強壯にする

卓効がある。

リルジア 兵士。兵卒。

タービン 回轉式原動機。蒸汽タービン。

ダイアグラム 圖表。圖式。

ダイナモ 發電機。

タイヤ ゴム輪。鐵輪。

ダイヤ ダイヤモンドの略。

ダウイニズム 進化論をみよ。

タフレット 標札、扁額。汽車の車掌の通札。

デクシヨナリー 辭書。

チツブ 心づけ、給仕などにやる。

チャツプリン 米國の喜劇俳優、おどけの巧みな人。

ツンドラ 森林中に堆積せる落葉その他の木纖維。

テープ 紐、眞田紐。

デイメーション 空間に於ける三つの廣がり。即ち上下、前後、左
右。

テキ ビフテキの略。

デキストリン 糊精。

デグリー 程度、等級。

デザイア 渴望、欲望、要求。

テスト 試み、試験。

デテール 細部、詳細、組合。

デチケート 奉献する、献身する、自著の前扉に、組入等の名を題
すること。

デポーシヨン 信心、敬虔、献身。

デマンド 要求する、必要とする。

ドーサ 明礬水、明礬水をひいた紙。

トーション・レース 手編レース。

トータル・サム 総計、總メ高。

トキシシン 動植物の腐敗せる中に含まれる有毒なアルカロイド。毒
素。

ドツク 船の修理をするところ。船渠。

トラツク 競走路。

ドリーマー 夢みる人、夢想者。

トレーシング・ペーパー 複寫紙。

ドロンウオーク ドロウンウオークレースの略、縫刺レース。

ナイーフ 天眞の、初心な、飾氣のない、質朴な。

ナツシング 何物もなし、皆無、非實在、虚無。

ナフキン 食事用の拭布

ナフタリン 塗料の製造、防腐劑等に使用せらるゝ光澤ある無色板状の結晶物。

日本アルプス 甲信地方の高山一體の稱。

日本ライン 獨逸のライン河がアルプスから出てをるに擬して天龍川、千曲川等と呼ぶ。

ノギス 測微尺。バーニアを附して一時の二百分の一位までを正確

に測り得る尺。

バーニア 副尺、測微尺、ノギスなどに附隨してをる。主尺の九を十に分つことによつて主尺の最小の目盛の十分の一までを讀み得る尺。

パイプ 管、導管、巻煙草の吸口。

バック・グラウンド 背景をみよ。

バツシヨン 激情、熱情、戀情。

バラリル 女子用の日がさ。

バランス はかり、平均、釣合、バランス・オブ・パワーで、勢力均

術となる。

ハルシネーション 幻覺、外的、刺戟なしに、心にて物象を見物音を聞く等の作用。

バルブ 製紙に必要な原料。

ハレルア 祈禱の終などに用ふる語、祝福あれの意。

バンカー 銀行家。結果があらはれ、又それに對する世論の起るごと。

バンク 土手、岸、銀行。

バンド 帶、紐、隊、樂隊。

ハンド・ブック 小本。便覽。手帳。

ハンド・マネー 手附金、保證金。

パンフレット 小冊子。假綴の小本。時事問題の論文。

ハンマー 槌、金槌。

ハンモック 吊り床、寢網。

ビーカー 藥の容器、又はその暖器として用いらるゝ薄き硝子の圓筒。

ビクトリー 勝利、戰捷。

ピストン 唧子、活塞子。

ビツチ 高低の度、音節、調子、投手、(野球用語)。

ビヤビヤ 傾聴するに足る時、又は賛成の意を表する時に用ふ。

ビユア まさりけなき、純粹の、潔白なる、清き。

ビル・ブローカー 證券仲買人、手形仲買人。

ヒロイツク 超人的、勇者らしき、雄々しき。

ビンセツト 小さな物體等をはさむに用いる松葉形の器械。

ファクター 代理商、問屋。

ファクト 事實、實際。

ファウンテーン・ペン 万年筆、一度インキを入れれば長時間書ける

ペン。

パイ 浮標、うき。救命袋。

フィロソフィー 哲學。フィロソフィカル——哲學的。フィロソフ

アー——哲學者。

フォーク 肉又、ニクサシ。熊手。

フォアゲット・ミ・ナツト 勿忘草。

プチアリン 唾液、唾液素。

ブツク・ハンター 本あさり。本好き。

ブラーヴオ いよ——とか、うまいぞ！とか、賞讃の時に用ふ。

フラマー 梵、印度古代思想に於ける第一創造神。

ペライベート 一個人の、秘密の、民間の、私立の。私人、個人、フラグメント 碎片、斷篇、斷章。

プリント 印刷、印刷物、

フレール 野球、庭球等の競技をなす場合の應援の掛聲。

プレー 遊戯、種々の競技を初めるときにかける合圖。

フロ 女郎、娼妓。

ブロークン 破られたる、滅茶々々な、彼奴の英語はブロークンだ

(終り)

字くづし大辞典

言	意	意	意	育	田	如
譯	志	見	外	兒	舍	何
言	志	見	外	兒	舍	何
譯	志	見	外	兒	舍	何
言	志	見	外	兒	舍	何
譯	志	見	外	兒	舍	何
畏	畏	畏	異	遺	遺	遺
敬	縮	服	常	傳	訓	憾
畏	縮	服	常	傳	訓	憾
敬	縮	服	常	傳	訓	憾
畏	縮	服	常	傳	訓	憾
敬	縮	服	常	傳	訓	憾

陋	籠	狼	碌	老	論	論
習	絡	狽	々	舖	說	文
陋	籠	狼	碌	老	論	論
習	絡	狽	々	舖	說	文
陋	籠	狼	碌	老	論	論
習	絡	狽	々	舖	說	文

弄	隴	錄	路	爐	漏	露
舌	月	寫	傍	邊	洩	出
弄	隴	錄	路	爐	漏	露
舌	月	寫	傍	邊	洩	出
弄	隴	錄	路	爐	漏	露
舌	月	寫	傍	邊	洩	出

拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜
賀	見	顏	眉	具	復	啓
拜	拜	拜	拜	拜	拜	拜
賀	見	顏	眉	具	復	啓
存	存	存	存	存	存	存
契	尺	於	眉	會	後	啓

俳	俳	排	排	拜	拜	拜
諧	徊	斥	列	觀	借	趨
俳	俳	排	排	拜	拜	拜
諧	徊	斥	列	觀	借	趨
俳	俳	排	排	拜	拜	拜
諧	徊	斥	列	觀	借	趨

保 險	保 護	保 存	保 管	保 養	保 育	方 針
保 險	保 護	保 存	保 管	保 養	保 育	方 針
保 險	保 護	保 存	保 管	保 養	保 育	方 針

放 任	放 免	放 埒	法 規	法 令	法 律	報 知
放 任	放 免	放 埒	法 規	法 令	法 律	報 知
放 任	放 免	放 埒	法 規	法 令	法 律	報 知

日 時	日 給	日 記	荷 積	荷 造	任 用	任 命
日 時	日 給	日 記	荷 積	荷 造	任 用	任 命
日 時	日 給	日 記	荷 積	荷 造	任 用	任 命

逃 口	莞 爾	鈍 色	似 合	煮 豆	握 飯	入 場
逃 口	莞 爾	鈍 色	似 合	煮 豆	握 飯	入 場
逃 口	莞 爾	鈍 色	似 合	煮 豆	握 飯	入 場

便 宜	便 利	返 濟	返 禮	返 事	變 態	變 化
便 宜	便 利	返 濟	返 禮	返 事	變 態	變 化
便 宜	便 利	返 濟	返 禮	返 事	變 態	變 化

僻 見	劈 頭	鞭 撻	編 輯	辯 護	辨 當	勉 勵
僻 見	劈 頭	鞭 撻	編 輯	辯 護	辨 當	勉 勵
僻 見	劈 頭	鞭 撻	編 輯	辯 護	辨 當	勉 勵

突 然	突 如	突 出	等 閑	等 閑	等 級	投 宿	投 票
突 然	突 如	突 出	等 閑	等 閑	等 級	投 宿	投 票
突 然	突 如	突 出	等 閑	等 閑	等 級	投 宿	投 票

到 來	到 着	徒 弟	徒 食	徒 然	篤 學	篤 實
到 來	到 着	徒 弟	徒 食	徒 然	篤 學	篤 實
到 來	到 着	徒 弟	徒 食	徒 然	篤 學	篤 實

寵愛	寵恩	寵兒	頂戴	頂上	丁度	喋々
寵愛	寵恩	寵兒	頂戴	頂上	丁度	喋々
寵愛	寵恩	寵兒	頂戴	頂上	丁度	喋々
徵收	徵兵	徵候	帳簿	帳面	長命	長短
徵收	徵兵	徵候	帳簿	帳面	長命	長短
徵收	徵兵	徵候	帳簿	帳面	長命	長短

立派	陸路	律義	良好	良妻	良家	良藥
立派	陸路	律義	良好	良妻	良家	良藥
立派	陸路	律義	良好	良妻	良家	良藥
諒恕	涼風	料理	了知	旅行	綠野	臨席
諒恕	涼風	料理	了知	旅行	綠野	臨席
諒恕	涼風	料理	了知	旅行	綠野	臨席

累代	累計	累進	類燒	類別	類例	類似
累代	累計	累進	類燒	類別	類例	類似
累代	累計	累進	類燒	類別	類例	類似

淚腺	留守	縷述	流轉	流人
淚腺	留守	縷述	流轉	流人
淚腺	留守	縷述	流轉	流人

濡衣	叩頭	糠喜	塗板	塗物	縫針	縫物
濡衣	叩頭	糠喜	塗板	塗物	縫針	縫物
濡衣	叩頭	糠喜	塗板	塗物	縫針	縫物

盜人	沼田	脫毛	微温	拔書	拔手	布目
盜人	沼田	脫毛	微温	拔書	拔手	布目
盜人	沼田	脫毛	微温	拔書	拔手	布目

我輩 我儘 我等 和樂 和洋 和順 和合

我輩 我儘 我等 和樂 和洋 和順 和合

我輩 我儘 我等 和樂 和洋 和順 和合

腕力 佗寢 態々 割引 割合 若葉 若返

腕力 佗寢 態々 割引 割合 若葉 若返

腕力 佗寢 態々 割引 割合 若葉 若返

贈物 臆病 後馳 怖氣 乍恐 恐入 毆打

贈物 臆病 後馳 怖氣 乍恐 恐入 毆打

贈物 臆病 後馳 怖氣 乍恐 恐入 毆打

嗚咽 起臥 思違 思惑 玩具 思出 奧様

嗚咽 起臥 思違 思惑 玩具 思出 奧様

嗚咽 起臥 思違 思惑 玩具 思出 奧様

如 <small>か</small> 斯 <small>す</small>	恰 <small>か</small> 好 <small>こ</small>	格 <small>か</small> 安 <small>あ</small>	格 <small>か</small> 別 <small>べ</small>	可 <small>か</small> 否 <small>ひ</small>	可 <small>か</small> 憐 <small>れん</small>	可 <small>か</small> 愛 <small>あい</small>
如斯	恰好	格安	格別	可否	可憐	可愛
如斯	恰好	格安	格別	可否	可憐	可愛
如斯	恰好	格安	格別	可否	可憐	可愛

書 <small>か</small> 本 <small>ほん</small>	賀 <small>か</small> 正 <small>せい</small>	歌 <small>か</small> 舞 <small>ぶ</small>	嘉 <small>か</small> 賞 <small>しょう</small>	彼 <small>か</small> 處 <small>ち</small>	掛 <small>か</small> 合 <small>あ</small>	覺 <small>かく</small> 悟 <small>ぶ</small>
書本	賀正	歌舞	嘉賞	彼處	掛合	覺悟
書本	賀正	歌舞	嘉賞	彼處	掛合	覺悟
書本	賀正	歌舞	嘉賞	彼處	掛合	覺悟

餘 <small>よ</small> 計 <small>けい</small>	預 <small>よ</small> 金 <small>きん</small>	豫 <small>よ</small> 防 <small>ぼう</small>	豫 <small>よ</small> 想 <small>しょう</small>	容 <small>よう</small> 易 <small>い</small>	容 <small>よう</small> 赦 <small>しゃ</small>	容 <small>よう</small> 態 <small>たい</small>
餘計	預金	豫防	豫想	容易	容赦	容態
餘計	預金	豫防	豫想	容易	容赦	容態
餘計	預金	豫防	豫想	容易	容赦	容態

翌 <small>あ</small> 年 <small>ねん</small>	夜 <small>よ</small> 廻 <small>まわ</small>	嫁 <small>よめ</small> 取 <small>と</small>	幼 <small>お</small> 兒 <small>こ</small>	養 <small>よう</small> 育 <small>いく</small>	用 <small>よう</small> 意 <small>い</small>	用 <small>よう</small> 達 <small>たつ</small>
翌年	夜廻	嫁取	幼兒	養育	用意	用達
翌年	夜廻	嫁取	幼兒	養育	用意	用達
翌年	夜廻	嫁取	幼兒	養育	用意	用達

短慮	絕間	旅路	他人	墮落	黃昏	誰彼
短慮	絕間	旅路	他人	墮落	黃昏	誰彼
短慮	絕間	旅路	他人	墮落	黃昏	誰彼
短慮	絕間	旅路	他人	墮落	黃昏	誰彼
丹精	談判	談話	斷然	嘆聲	歎願	歎息
丹精	談判	談話	斷然	嘆聲	歎願	歎息
丹精	談判	談話	斷然	嘆聲	歎願	歎息
丹精	談判	談話	斷然	嘆聲	歎願	歎息

令息	令閨	冷氣	冷靜	禮儀	禮拜
令息	令閨	冷氣	冷靜	禮儀	禮拜
令息	令閨	冷氣	冷靜	禮儀	禮拜
令息	令閨	冷氣	冷靜	禮儀	禮拜
列席	連絡	聯合	劣敗	厲行	勵精
列席	連絡	聯合	劣敗	厲行	勵精
列席	連絡	聯合	劣敗	厲行	勵精
列席	連絡	聯合	劣敗	厲行	勵精

追悼	通信	通知	通用	通常	都合	都度
追悼	通信	通知	通用	通常	都合	都度
追悼	通信	通知	通用	通常	都合	都度

突出	月並	附合	附添	積込	積立	追善
突出	月並	附合	附添	積込	積立	追善
突出	月並	附合	附添	積込	積立	追善

租稅	素志	素行	裝飾	増減	總量	總計
租稅	素志	素行	裝飾	増減	總量	總計
租稅	素志	素行	裝飾	増減	總量	總計

存在	率先	卒直	卒業	疎遠	粗忽	粗品
存在	率先	卒直	卒業	疎遠	粗忽	粗品
存在	率先	卒直	卒業	疎遠	粗忽	粗品

內助	軟化	軟派	何程	何故	何分	何卒
內助	軟化	軟派	何程	何故	何分	何卒
內助	軟化	軟派	何程	何故	何分	何卒

怠者	情無	難儀	馴染	名殘	成程	內密
怠者	情無	難儀	馴染	名殘	成程	內密
怠者	情無	難儀	馴染	名殘	成程	內密

熱中	年給	年末	年長	年季	年賀	年始
熱中	年給	年末	年長	年季	年賀	年始
熱中	年給	年末	年長	年季	年賀	年始

念入	寢起	值上	值段	熱血	熱湯	熱望
念入	寢起	值上	值段	熱血	熱湯	熱望
念入	寢起	值上	值段	熱血	熱湯	熱望

無視	無產	無謀	無學	無益	無理	無用
無視	無產	無謀	無學	無益	無理	無用
無視	無產	無謀	無學	無益	無理	無用

昔話	婿取	娘氣	棟上	睦言	矛盾	夢想
昔話	婿取	娘氣	棟上	睦言	矛盾	夢想
昔話	婿取	娘氣	棟上	睦言	矛盾	夢想

亂筆	亂行	樂天	樂觀	來賓	來車	來訪
亂筆	亂行	樂天	樂觀	來賓	來車	來訪
亂筆	亂行	樂天	樂觀	來賓	來車	來訪

埒外	竦腕	落膽	落淚	濫伐	濫造	亂雜
埒外	竦腕	落膽	落淚	濫伐	濫造	亂雜
埒外	竦腕	落膽	落淚	濫伐	濫造	亂雜

賣出	賣捌	運勢	運輸	運命	運氣	運動
賣出	賣捌	運勢	運輸	運命	運氣	運動
賣出	賣捌	運勢	運輸	運命	運氣	運動
憂世	鬱陶	有無	俯向	打解	內譯	請負
憂世	鬱陶	有無	俯向	打解	內譯	請負
憂世	鬱陶	有無	俯向	打解	內譯	請負

長閑	農業	濃厚	野原	野邊	能辨	能力
長閑	農業	濃厚	野原	野邊	能辨	能力
長閑	農業	濃厚	野原	野邊	能辨	能力
伸縮	暖簾	糊張	海苔	飲物	飲食	乘合
伸縮	暖簾	糊張	海苔	飲物	飲食	乘合
伸縮	暖簾	糊張	海苔	飲物	飲食	乘合

空	空	口	口	功	苦	苦
想	虛	惜	說	德	鬪	心
空	虛	口	口	功	苦	苦
想	虛	惜	說	德	鬪	心
空	虛	口	口	功	苦	苦
想	虛	惜	說	德	鬪	心

訓	草	被	緣	偶	愚	寓
識	臥	下	合	然	痴	意
訓	草	被	緣	偶	愚	寓
識	臥	下	合	然	痴	意
訓	草	被	緣	偶	愚	寓
識	臥	下	合	然	痴	意

夜	夜	躍	躍	厄	厄	約
警	中	如	起	日	介	束
夜	夜	躍	躍	厄	厄	約
警	中	如	起	日	介	束
夜	夜	躍	躍	厄	厄	約
警	中	如	起	日	介	束

聽	安	野	椰	窈	瘦	火
了	物	暮	榆	姿	形	傷
聽	安	野	椰	窈	瘦	火
了	物	暮	榆	姿	形	傷
聽	安	野	椰	窈	瘦	火
了	物	暮	榆	姿	形	傷

枚	每	每	真	待	待	待
舉	日	度	似	遠	兼	受
枚	每	每	真	待	待	待
舉	日	度	似	遠	兼	受
枚	每	每	真	待	待	待
舉	日	度	似	遠	兼	受
間	間	埋	賄	末	罷	卷
合	違	葬	方	世	出	込
間	間	埋	賄	末	罷	卷
合	違	葬	方	世	出	込
間	間	埋	賄	末	罷	卷
合	違	葬	方	世	出	込

缺	結	結	結	結	潔	潔
損	果	局	構	婚	癖	白
缺	結	結	結	結	潔	潔
損	果	局	構	婚	癖	白
欠	結	結	結	結	潔	潔
損	果	局	構	婚	癖	白
激	謙	建	健	健	傑	傑
昂	遜	築	康	鬪	作	出
傲	謙	建	健	健	傑	傑
昂	遜	築	康	鬪	作	出
傲	謙	建	健	健	傑	傑
昂	遜	築	康	鬪	作	出

富貴	服從	服務	福利	福祉	普通	普選
富貴	服從	服務	福利	福祉	普通	普選
富貴	服從	服務	福利	福祉	普通	普選
紛糾	封書	不束	振舞	附着	負擔	風俗
紛糾	封書	不束	振舞	附着	負擔	風俗
紛糾	封書	不束	振舞	附着	負擔	風俗

孝悌	孝養	考證	考察	考慮	公表	公然
孝悌	孝養	考證	考察	考慮	公表	公然
孝悌	孝養	考證	考察	考慮	公表	公然
懇意	此儘	娛樂	誤解	殊更	心許	心得
懇意	此儘	娛樂	誤解	殊更	心許	心得
懇意	此儘	娛樂	誤解	殊更	心許	心得

遠慮	援護	援助	笑顏	衣紋	餌食	會釋
遠慮	援護	援助	笑顏	衣紋	餌食	令釈
遠慮	援護	援助	笑顏	衣紋	餌食	令釈
怨恨	圓滿	宴會	延引	延期	炎暑	演說
怨恨	圓滿	宴會	延引	延期	炎暑	演說
怨恨	圓滿	宴會	延引	延期	炎暑	演說

適切	適任	適宜	鄭重	貞操	貞節	貞節
適切	適任	適宜	鄭重	貞操	貞節	貞節
適切	適任	適宜	鄭重	貞操	貞節	貞節
傳染	顛倒	轉居	天佑	天災	天稟	天才
傳染	顛倒	轉居	天佑	天災	天稟	天才
傳染	顛倒	轉居	天佑	天災	天稟	天才

瑣末	瑣少	沙汰	差配	差違	差支	差別
瑣末	瑣少	沙汰	君配	君違	君支	差別
瑣末	瑣少	沙汰	配	違	支	別

作文	作法	攝影	雜貨	雜談	雜誌	雜費
作文	作法	攝影	雜貨	雜談	雜誌	雜費
作文	作法	攝影	雜貨	雜談	雜誌	雜費

愛顧	挨揆	生憎	亞流	阿附	呆然	嗚呼
愛顧	挨揆	生憎	亞流	阿附	呆然	嗚呼
愛顧	挨揆	生憎	亞流	阿附	呆然	嗚呼

曖昧	哀惜	哀音	哀悼	愛慕	愛敬	愛想
曖昧	哀惜	哀音	哀悼	愛慕	愛敬	愛想
曖昧	哀惜	哀音	哀悼	愛慕	愛敬	愛想

危難	寄留	寄附	寄贈	奇貨	奇象	奇態
危難	寄留	寄附	寄贈	奇貨	奇象	奇態
危難	寄留	寄附	寄贈	奇貨	奇象	奇態

規約	規則	規律	忌中	忌避	忌憚	危懼
規約	規則	規律	忌中	忌避	忌憚	危懼
規約	規則	規律	忌中	忌避	忌憚	危懼

諭告	輸出	輸送	優等	雄姿	雄飛	雄圖
諭告	輸出	輸送	優等	雄姿	雄飛	雄圖
諭告	輸出	輸送	優等	雄姿	雄飛	雄圖

夢枕	夢路	由緣	百合	浴衣	湯殿	愉快
夢枕	夢路	由緣	百合	浴衣	湯殿	愉快
夢枕	夢路	由緣	百合	浴衣	湯殿	愉快

水^ス水^ス水^ス水^ス水^ス水^ス水^ス
杯^ス責^ス際^ス脹^ス汲^ス煙^ス引^ス

水 水 水 水 水 水 水
杯 責 際 脹 汲 煙 引

水 水 水 水 水 水 水
杯 責 際 脹 汲 煙 引

民^ス耳^ス都^ス冥^ス宮^ス脈^ス叢^ス
衆^ス隱^ス鳥^ス加^ス詣^ス搏^ス笠^ス

民 耳 都 冥 宮 脈 叢
衆 隱 鳥 加 詣 搏 笠

民 耳 都 冥 宮 脈 叢
衆 隱 鳥 加 詣 搏 笠

鳴^ス醜^ス銘^ス銘^ス冥^ス冥^ス冥^ス
謝^ス酈^ス酒^ス仙^ス想^ス界^ス福^ス

鳴 醜 銘 銘 冥 冥 冥
謝 酈 酒 仙 想 界 福

鳴 醜 銘 銘 冥 冥 冥
謝 酈 酒 仙 想 界 福

免^ス綿^ス面^ス面^ス面^ス面^ス命^ス
許^ス布^ス倒^ス會^ス妖^ス識^ス日^ス

免 綿 面 面 面 面 命
許 布 倒 會 妖 識 日

免 綿 面 面 面 面 命
許 布 倒 會 妖 識 日

至福	至誠	至尊	至情	至急	至言	字義
至福	至誠	至尊	至情	至急	至言	字義
至福	至誠	至尊	至情	至急	至言	字義

志願	志氣	志望	志士	寺僧	寺格	寺社
志願	志氣	志望	志士	寺僧	寺格	寺社
志願	志氣	志望	志士	寺僧	寺格	寺社

漂白	評論	評定	評價	評判	病魔	病床
漂白	評論	評定	評價	評判	病魔	病床
漂白	評論	評定	評價	評判	病魔	病床

貧民	貧困	貧乏	品質	品性	品行	品位
貧民	貧困	貧乏	品質	品性	品行	品位
貧民	貧困	貧乏	品質	品性	品行	品位

清貧	清潔	清水	脆弱	棲宿	棲息	憔悴
清貧	清潔	清水	脆弱	棲宿	棲息	憔悴
清貧	清潔	清水	脆弱	棲宿	棲息	憔悴

盛夏	盛大	逝去	晴朗	晴天	清適	清朗
盛夏	盛大	逝去	晴朗	晴天	清適	清朗
盛夏	盛大	逝去	晴朗	晴天	清適	清朗

目錄	目擊	物識	物笑	物凄	諸膝	諸共
目錄	目擊	物識	物笑	物凄	諸膝	諸共
目錄	目擊	物識	物笑	物凄	諸膝	諸共

文盲	問答	問題	悶着	勿論	朦朧	默然
文盲	問答	問題	悶着	勿論	朦朧	默然
文盲	問答	問題	悶着	勿論	朦朧	默然

推考	推測	衰退	衰弱	衰亡	炊事	吹奏
推考	推測	衰退	衰弱	衰亡	炊事	吹奏
推考	推測	衰退	衰弱	衰亡	炊事	吹奏

隨分	隨筆	醉漢	睡眠	粹人	遂行	推察
隨分	隨筆	醉漢	睡眠	粹人	遂行	推察
隨分	隨筆	醉漢	睡眠	粹人	遂行	推察

英語獨習大辭典

目 次

太郎と次郎と往來での話し.....	1
學校に行く時.....	4
太郎と次郎と學校にて.....	6
稽古の用意.....	9
黒板の事.....	11
學校より歸りし時.....	13
朝 起 き.....	17
教 室.....	19
犬	23
智慧の板の遊び.....	25
雪	29
學科に就て.....	32
寄 宿 舎.....	36
懐中時計の話.....	41
端 艇.....	47
天氣の話.....	50

目次

正月元旦.....	53
健康.....	57
親兵式.....	60
動物園.....	64
動物園の話.....	70
蒸気船.....	80
散歩.....	84
暴風雨.....	90
父と息子との話.....	94
教師と其生徒との話.....	102
陸軍士官と其一友との話.....	104
日々必要の會話.....	108

なほり

キヤピタル レッテर्स
CAPITAL LETTERS.

^{エイ} A	^{ビー} B	^{シー} C	^{ディー} D	^{イー} E	^{フー} F	^{ジー} G
^{エイチ} H	^{アイ} I	^{ジェイ} J	^{ケイ} K	^{エル} L	^{エム} M	^{エヌ} N
^{オー} O	^{ピー} P	^{キュー} Q	^{アール} R	^{エス} S	^{ティー} T	^{ユー} U
^{ヴァイ} V	^{ダブルユー} W	^{エックス} X	^{ワイ} Y	^{ゼット} Z		

スモール レッテर्स
SMALL LETTERS.

^{エー} a	^{ビー} b	^{シー} c	^{ディー} d	^{イー} e	^{フー} f	^{ジー} g
^{エイチ} h	^{アイ} i	^{ジェイ} j	^{ケイ} k	^{エル} l	^{エム} m	^{エヌ} n
^{オー} o	^{ピー} p	^{キュー} q	^{アール} r	^{エス} s	^{ティー} t	^{ユー} u
^{ヴァイ} v	^{ダブルユー} w	^{エックス} x	^{ワイ} y	^{ゼット} z		

SCRIPT LETTERS.

²⁶ A	²⁷ B	²⁸ C	²⁹ D	³⁰ E	³¹ F
³² G	³³ H	³⁴ I	³⁵ J	³⁶ K	³⁷ L
³⁸ M	³⁹ N	⁴⁰ O	⁴¹ P	⁴² Q	⁴³ R
⁴⁴ S	⁴⁵ T	⁴⁶ U	⁴⁷ V	⁴⁸ W	⁴⁹ X
	⁵⁰ Y	⁵¹ Z			

⁵² a	⁵³ b	⁵⁴ c	⁵⁵ d	⁵⁶ e	⁵⁷ f	⁵⁸ g	⁵⁹ h
⁶⁰ i	⁶¹ j	⁶² k	⁶³ l	⁶⁴ m	⁶⁵ n	⁶⁶ o	⁶⁷ p
⁶⁸ q	⁶⁹ r	⁷⁰ s	⁷¹ t	⁷² u	⁷³ v	⁷⁴ w	⁷⁵ x
	⁷⁶ y	⁷⁷ z					

	五	十	音	
a	i	u	e	o
ka	ki	ku	ke	ko
sa	shi	su	se	so
ta	chi	tsu	te	to
na	ni	nu	ne	no
ha	hi	fu	he	ho
ma	mi	mu	me	mo
ya	i	yu	e	yo
ra	ri	ru	re	ro
wa	wi	u	we	wo

	ㇰ	ㇱ	ㇲ	
pa	pi	pu	pe	po

	ㇳ		ㇴ	
ga	gi	gu	ge	go
za	zi	zu	ze	zo
da	di	du	de	do
ba	bi	bu	be	bo

MORNY.

金 錢 數 目

フアイツ ㇵ	5 rin	五 厘
ワン セン	1 sen	壹 錢
ワン セン アンド フアイツ ㇵ	1 sen and 5 rin	壹錢五厘
ツー セン	2 sen	貳 錢
スリー セン	3 sen	參 錢
フォー セン	4 sen	肆 錢
フアイツ セン	5 sen	五 錢
シックス セン	6 sen	六 錢
セブン セン	7 sen	七 錢
エイト セン	8 sen	八 錢
ナイン セン	9 sen	九 錢
テン セン	10 sen	十 錢
エレヴン セン	11 sen	十一 錢
トゥエルヴ セン	12 sen	十二 錢

サ-タイ-ン セン 13 sen	十三錢
フォータイ-ン セン 14 sen	十四錢
ファイブタイ-ン セン 15 sen	十五錢
シクダスタイ-ン セン 16 sen	十六錢
セヴンタイ-ン セン 17 sen	十七錢
エイタイ-ン セン 18 sen	十八錢
ナインタイ-ン セン 19 sen	十九錢
ツェンタイ セン 20 sen	貳拾錢
ツェンタイワン セン 21 sen	貳拾壹錢
ツェンタイフアイヴ セン 25 sen	貳拾五錢
ツェンタイナイン セン 29 sen	貳拾九錢
サ-タイ セン 30 sen	參拾錢
サ-タイセヴン セン 37 sen	參拾七錢
サ-タイナイン セン 39 sen	參拾九錢
フォータイ セン 40 sen	四拾錢
フォータイフアイヴ セン 45 sen	四拾五錢

ファイブタイ セン 50 sen	五拾錢
ファイブタイフアイヴ セン 55 sen	五拾五錢
シクダスタイ セン 60 sen	六拾錢
シクダスタイフアイヴ セン 65 sen	六拾五錢
セヴンタイ セン 70 sen	七拾錢
セヴンタイフアイヴ セン 75 sen	七拾五錢
エイタイ セン 82 sen	八拾錢
エイタイスリー セン 83 sen	八拾參錢
ナインタイ セン 90 sen	九拾錢
ナインタイフアイヴ セン 94 sen	九拾四錢
ワン エン 1 yen	一圓
ワン エン アンド テン セン 1 yen and 10 sen	一圓十錢
ワン エン アンド ファイブタイ-ン セン 1 yen and 15 sen	一圓十五錢
ワン エン アンド ツェンタイスリー セン 1 yen and 23 sen	一圓廿三錢
ワン エン アンド フォータイヴ- セン 1 yen and 42 sen	一圓四十二錢
ツ- エン 2 yen	二圓

ツ- エン アンド ツエントイフアイヴ セン 2 yen and 25 sen	二圓二十五錢
ツ- エン アンド セヴンティシックス セン 2 yen and 76 sen	二圓七十六錢
スリー セン 3 yen	三 圓
スリー- エン アンド ツエントイシックス セン 3 yen and 16 sen	三圓二十六錢
スリー- エン アンド ファイフティフォー セン 3 yen and 54 sen	三圓五十四錢
スリー- エン アンド エイトイ セン 3 yen and 80 sen	三圓八十錢
フォー セン 4 yen	四 圓
フォー- エン アンド レクステイ セン 4 yen and 60 sen	四圓六十錢
ファイヴ セン 5 yen	五 圓
ファイヴ エン アンド サ-ティワ- セン 5 yen and 32 sen	五圓三十二錢
シックス エン アンド ナインティクアイヴ セン 6 yen and 95 sen	六圓九十五錢
セヴン エン アンド ツェルヴ セン 7 yen and 12 sen	七圓十二錢
エイト エン アンド ツエントイワン セン 8 yen and 21 sen	八圓二十一錢
ナイン エン アンド ツエントイスリー セン 9 yen and 23 sen	九圓二十三錢
テン エン アンド ファイフティファイヴ セン 10 yen and 55 sen	十圓五十五錢
ツエントイ エン ファイフティ セン 20 yen and 50 sen	二十圓五十錢

サ-ティワ- エン ツエントイワン セン 31 yen 21 sen	三十一圓廿一錢
フォー-ティワ- エン サ-ティファイヴ セン 42 yen 35 sen	四十二圓三十五錢
フォー-ティ エン スリー セン 50 yen 3 sen	五十圓〇三錢
シックスティ セン 60 yen	六十 圓
セヴンティ セン 70 yen	七十 圓
エイトイ セン 80 yen	八十 圓
ハンフレフ セン 100 yen	百 圓
ツェンフレフ セン 200 yen	二百 圓
スリー-ハンフレフ セン 300 yen	三百 圓
フォー-ハンフレフ セン 400 yen	四百 圓
ファイブ-ハンフレフ セン 500 yen	五百 圓
シックス-ハンフレフ セン 600 yen	六百 圓
セヴン-ハンフレフ セン 700 yen	七百 圓
エイト-ハンフレフ セン 800 yen	八百 圓
ナイン-ハンフレフ セン 900 yen	九百 圓
リ-ツェンフレフ セン 1000 yen	千 圓

方 認 刺 名
カガ シメシメ カガ

CHUSEIKAN,
No. 5, HigaShikuromon-cho,
Shitaya-ku, Tokyo

忠 誠 館
下谷區東黒門町五番地

方 刺 認 見 氣 病
カガ シメシメ カガ

To inquire.

J. B. Chima.

カガ シメシメ

式 書 筒 封
カガ シメシメ カガ

何 誰.....Esq.
雷地, 區名 (町名),
市 府, 國 名

封 券

注意 裏面ニ口附モ何モ書カヌ

方 認 書 端
カガ シメシメ カガ

CHUJIRO SHIMADA Esq.,
5-banch i, HigaShikuromon-cho,
Shitaya-ku, ToKyo,

東京市下谷區東黒門町五番地
嶋 田 忠 治 郎

手紙カキ方

マイ デイヤ= オシマ= オ=シマ
 My dear Mr. Oshima,
 ヴィル ユ= サ=ヂ デイナ= ヴィズ
 Will you take dinner with
 子キスト サキ=ヂイ エヴニング= アツトア
 me next Saturday evening at a
 クォ=ター マラス シワラス オクロツク アンフアイ
 quarter past six o'clock, and I
 アム アスキング オシマ= オ=シマ オ=ルソ=
 am asking Mr. Oshima also,
 アンフ ホ=プ アツト ユ= ヴィル ヴィズ
 and hope that you will both
 カム ヴィル ユ= カインフイ= レツト
 to come, will you kindly let
 ノ= フライデイ イフ ユ= キヤム
 me know Friday if you can
 カム
 come.

拜啓 承ル土曜日午後
 六時十五分ニ晚餐ヲ差
 上度御友人様ニモ御出
 デ願置候間御兩人共御
 來車願上候尙御光來ノ
 有無金曜日迄御一報
 後下度候 早

受取書

レシ=グフ ト=キヨ= オユライ セコンド
 Received, Tokyo, July 2nd
 フロム エイチ タナ カエスグア=
 1995, from H. Tanaka Esq.;
 エン ビ=イグ ペイメント イン フル
 500 yen, being payment in full
 フォア= レント オヴ ハウス ナンバ= イズミ
 for rent of house No. 12 Izumi-
 チヨ= カンダ フォア= マンス オヴ ジュ=ニ
 cho, Kanda for month of June
 1995.

クイ タカハヒ
K. Takahahi.

一金五百圓也

右金圓ハ神田區和泉町十二

番地貸家賃トシテ去ル六月

田中箔之助氏ヨリ受取候處

實正也依テ領收證如件

大正十四年一月五日

高橋休四郎

物品ノ受取
モノビン ヲケ トリ

レシ-ツフ オフ ミスル- 〇- イナバ
 Received of Mr. G. Inaba,
 ヲツツフ イン ケ-ス- フツツス
 wrapped in paper books.
 5 TR, tau, 1925,
 クイ ナ カ ヤ
 K. Nakayama,
 T okyo.

一書箱入紙包 記
 右正ニ領收仕候也

大正十四年一月五日

東京市

中山久太郎

第一課

太郎と次郎と往來ての話し

Taro and Jiro on the Road

Hallo! Taro, is it you?
 オヤ太郎君
 君か

「太郎」次郎君君は英語を無暗に話すのを止め
 給へ人が生意氣だと云ふから。
 「次郎」あゝそれは知つて居るけれどね。君だ
 から云ふのさ僕の兄さんが英語を上手に話す
 様になるのはお互に英語を知つて居る人には
 話す方が宜いそしないと何時迄しても會話
 などは上手にならないと云はれたから僕は君
 にそう言つて是から二人の時は英話でお話し
 をする様にしようと思つて居るのだが君はど

う思ふ。

「太郎」夫れなら僕も大賛成だ知らない事は君は兄さんに教はり玉ひ僕は母サンに教はつてから君に云ふからね。

Taro. Will you come to my house?

「太郎」君は僕の家に来ないか

Jiro. Thank you, I will go.

「次郎」有難ふ行かふ

Taro. Is your brother at home?

「太郎」君の兄さん家かい

Jiro. No. He is not at home.

「次郎」イヤ家に居ない

Taro. What school is your brother going to?

「太郎」兄さんの行く學校は何と云ふ學校

Jiro. He is going to the

「次郎」第一高等

First Higher School.

學校え

Taro. What is the First Higher School?

「太郎」First Higher School. とは何ンだい

Jiro. Please, excuse me for speaking Japanese.

「次郎」日本語を遣ひますから御免なさい

「次郎」First Higher School とはね First Higher School は高尚なると云ふ語で School は第一高等學校ぢやないか

Jiro. Do you understand?

「次郎」譯りまし

Taro. Thank you for your kindness.

「太郎」御親切に有難ふ

Jiro. Now, we get to your door.

「次郎」ア、モ君の家の前に来た

Taro. Go in, please.

「太郎」どうぞお入りなさい

第二課

學校え行く時

Leaving for School.

太郎とオ母さん

Taro. What o'clock is it, mother? 「太郎」 何時です
オ母さん

Mother. It is eight o'clock. 「母」 八時だよ

Taro. Is it time to leave for school? 「太郎」 モー学校
に行く時分て
すか

Mother. Not yet. 「母」 未だだよ

Mother. How long does it take to go to school? 「母」 学校に行く
のにどの位か
いるかい

Taro. About a quarter of an hour. 「太郎」 十五分位

Mother. At what o'clock do the classes begin? 「母」 何時に学校
は始まるのかい

Taro. At nine o'clock. 「太郎」 九時に始
まるのです

Mother. Do they finish before four in the afternoon? 「母」 学校は午後
は四時前にはお
終いになるのか
い

Taro. They are out at half past two. 「太郎」 学校は二
時半に終りにな
ります

Mother. What do you learn in school? 「母」 お前は学校
で何を學ぶのか
い

Taro. To love my father and mother, 「太郎」 オ父さん
やオ母さんを大

and always to obey them.

事にする様に又
オ父さんやオ母
さんの言付に従
ふよう

Mother. But you do not always obey us.

「母」しかしお前
は始終私達の言
ふ事を聞かない
ぢやないか

Taro. Henceforth I will obey you.

「太郎」以後は必
ず仰せに背きま
せん

第三課

太郎と次郎と學校にて

Taro and Jiro at School.

Taro. How do you do?

「太郎」御機嫌は
如何です

Jiro. Thank you, I am very well and how are you?

「次郎」有難ふ。
相變はず丈夫
です。君は如何
です

Taro. I have headache a little.

「太郎」私は少し
く頭痛が致しま
す

Jiro. I am very sorry to hear it.

「次郎」夫れは
氣の毒です

Taro. But I think, if I walk a little in the play-ground and breathe in the pure air.

「太郎」併し運動
場で少し散歩し
て新鮮な空気を
呼吸すれば好く
なりましよう
と思ひます

Jiro. Yes, I think so, too. There are ten minutes more till the bell rings.

「次郎」ソー私も
そう思ひます夫
れに時鐘が鳴る
迄まだ十分間あ
ります

Taro. Let us go to the play-ground, now.

「太郎」サー運動
場に行きましょ
う

Jiro. ^{ヴェル} Well, ^{ワイ} we ^{ワイル} will
^ゴ go. 「次郎」 ヨシ行き
ましよう

Jiro. ^{ワット} What ^{マニ} many
^{スクール} school-mates ^{ゼア} there
^ア are! 「次郎」 ナンと友
達が澤山居りま
すねー

Taro. ^{ワット} What ^ア are ^ユ you
^{ドゥイング} doing ^{ゼア} there ^ソ so
^{ランニング} running ^{アバウト} about? 「太郎」 君なんだ
ッてそんなに駈
け廻つて居るん
だい

Ito. ^{ワイ} We ^ア are ^{プレイング} playing
^{ハイド} hide ^{アンド} and ^{シーク} seek.
^{ワド} Would you not play
^{ワイズ} with ^{アズ} us? 「伊藤」 僕等は隠
れんぼうをして
ゐるのだ君一緒
に遊ばないか

Taro. ^{ノウ} No, ^{サンク} thank you, ^ユ you.
^{アイ} I ^{カント} can not, ^{フォー} for ^{アイ} I
^{ハヴ} have ^{ヘッド} head-ache. 「太郎」 有難う僕
は頭が痛いから
止めよう

Jiro. ^{ヒヤ} Hear! ^ザ The ^{ベル} bell
^{イズ} is ^{リンギング} ringing. 「次郎」 オヤ. 鐘
が鳴つて居るよ

Taro. ^{レット} Let ^{アズ} us ^ゴ go ^{トゥ} to
^ザ the ^{クラス} class ^{ルーム} room. 「太郎」 それぢや
教場に行かふ

第 四 課

稽古の用意

Preparing for Study.

Jiro. ^{サー} Sir, ^{ギヴ} give ^{ミー} me
^{サム} some ^{ペーパー} paper, ^{プリーズ} please. 「次郎」 先生. ど
うぞ少し紙を私

Teacher. ^{ワット} What ^{ハヴ} have
に下さいませ

^ユ you ^{ドゥン} done ^{ワイズ} with
「先生」 汝のは何
^{ユアズ} yours? うしました

Jiro. ^{アイ ハヴ ロスト イット} I have lost it.

「次郎」 其は失く
しました。

Teacher. ^{アイ シー ヴァット} I see that
^{ユー アール オルウェイズ} you are always
^{ケアレス} careless.

「先生」 汝は何時
でも氣を付けな
いて困ります

Jiro. ^{ウィル ユー ハヴ} Will you have
^{ザ カインドネス オルソ-} the kindness also
^{トゥー ギヴ ミー エイ シート} to give me a sheet
^{オブ レター ペーパー} of letter-paper?

「次郎」 汝に請口
私に狀紙を一枚
下さいませんか

Teacher. ^{フオア} What for?

「先生」 何に使う
のです

Jiro. ^{トゥー ライト エイ レター} To write a letter
^{トゥー マイ ファーザー} to my father.

「次郎」 お父さん
に手紙を上げる
爲に

Teacher. ^{ドゥー ユー ヴィッシュ} Do you wish
^{ルールド ペーパー} ruled paper?

「先生」 罫の引き
たる紙が入るか

Jiro. ^{ノー シー イット イズ ユース} No, sir, it is use-
^{レス アイ ハヴ エイ ルール} less, I have a rule

「次郎」 イエ。夫
れは入りません

^{エンピ エイ パンシル} and a pencil.

私は倂規と鉛筆
とを持てゐます

Teacher. ^{イフ ユー ルール} If you rule
^{ユア ペーパー ユア} your paper your-
^{セルフ テイク ケア トゥ} self, take care to
^{ルール イット ストレート} rule it straight.

「先生」 汝が若し
罫を自分で紙に
引くのなら眞直
に引く様に氣を
お着けなさい

Jiro. ^{アイ ウィル ノット フェイル} I will not fail
^{トゥー ドゥ ソー} to do so.

「次郎」 ハイ。屹
度左様に致しま
す

第五課

黒板の事

The Blackboard.

Taro. ^{フオア ユー} What are you
^{ゴーイング トゥー ライト オン} going to write on
^{ザット ボード} that board?

「太郎」 其黒板に
何を書きな
さるのですか

Teacher. ^{ワイ アー ゴー} We are go-
^{イング トゥー ライト} ing to write the
^{トランスレーション オン イト} translation on it.

Taro. ^{ワット トランスレー} What transla-
^{ション} tion ?

Teacher. ^{エイ イタラフスレーション} A translation
^{フロム ジャパネーズ イントウ} from Japanese into
^{イングリッシュ} English.

Taro. ^{ワット ドゥー ユー} What do you
^{ライト オン イット ウィズ} write on it with ?

Teacher. ^{ウィズ チョーク} With chalk.

Taro. ^{ハウ ドゥー ユー} How do you
^{イレース ゼム ウィズ} erase them, with
^{ユア フィンガーズ} your fingers ?

Teacher. ^{ファイ} Fie! ^{ワット} that

「先生」 今翻譯を
書く所です

「太郎」 何の翻譯
です

「先生」 日本語を
英語に翻譯する
のです

「太郎」 先生は
何で黑板にお書
きなさいですか

「先生」 白墨でか
きます

「太郎」 如何して
● 夫れをお消し成
さるか指ですか

「先生」 如何して

^{ワット ノット ビー クリーン} would not be clean
^{アット オール} at all.

Taro. ^{ハウ ドゥー ユー} How do you
^{マネジゼン} manage, then ?

Teacher. ^{ワイ ハヴ アン} We have an
^{イレイザー} eraser.

そんな事で奇麗
になりません

「太郎」 夫れなれ
ば何う成さるの
ですか

「先生」 何「フキ
モノ」がありま
す

第六課

学校より歸りし時

Coming from School.

Jiro. ^{マザー ヒーヤア アイ} Mother, here I
^{アム ジャスト リターニド} am, just returned
^{フロム スクール} from school.

Mother. ^{ウェル} Well, ^{マイ} my

「次郎」 オ母サン
只今學校から歸
りました

「母」 そうかい

child, have you behaved well?

Jiro. Quite well.

Mother. What have you learned, to-day?

Jiro. A great deal.

Mother. Have you taken a writing lesson?

Jiro. Yes, mother, and a reading lesson, too.

Mother. Does your teacher find that you read well?

前は能く稽古を
おしだつたかい

「次郎」 充分に致
しました

「母」 今日は何を
お稽古したかい

「次郎」 澤山致し
ました

「母」 今日習字
の稽古があつた
かい

「次郎」 エーあり
ました夫れに讀
本の稽古もあり
ました

「母」 先生はお前
が能く讀むと
おしやつたか

Jiro. He told me not to read so fast.

Mother. Do you understand all the explanations of your teacher?

Jiro. Without any trouble! they are so clear.

Mother. I am very glad of it.

Jiro. Mother, do you know the lesson I like best?

Mother. Arithmetic, I

「次郎」 先生はそ
んなに速く讀む
なと云ひました

「母」 お前は先生
のお、シヤルお
話しは能くわか
るか

「次郎」 少しも六
ヶしくありません
は、きり譯り
ます

「母」 夫れは大層
嬉しい事です

「次郎」 オ母サン
汝は私しの一番
好きな稽古は何
だか知てますか

「母」 算術だらう

^{サズ} suppose.

Jiro. ^{ノー アイ デブ ノット ライク} No. I do not like
^{アディション エンド サブ} addition, and sub-
^{トラクション スチル レス} traction still less.

Mother. ^{ジオグラフィ} Geography,
^{ゼン} then?

Jiro. ^{ノー イット イズ ノット} No, it is not
^{ジオグラフィ} geography.

Mother. ^{ホウマツト イズ イット} What is it
^{ゼン} then?

Jiro. ^{ユー ドゥ ノット} You do not
^{ガズ} guess.

と思ふ

「次郎」イ、エ、私
は加算引算がも
つと嫌ひです

「母」それなら地
理かい

「次郎」イ、エ地
理ぢやありません

「母」それなら何
んだい

「次郎」汝は當ら
れませんねー

第七課

朝起き

On Rising.

Taro. ^{ドゥー ユー ライズ アップ} Do you rise up
^{ア-リー} early?

Jiro. ^{ヴェリー} Very early.

Taro. ^{アット ホウマツト オクロック} At what o'clock?

Jiro. ^{アット シックス オクロック イン} At six o'clock in
^{ザ モーニング} the morning.

Taro. ^{ウィンター アズ ウェル} Winter as well
^{アズ イン サママー} as in summer?

Jiro. ^{イエズ イン ウィンター} Yes, in winter
^{アズ ウェル アズ イン サマ} as well as in sum-
^{マー} mer.

「太郎」君は早く
起きるかい

「次郎」大變に早
むよ

「太郎」何時頃

「次郎」毎朝六時
に

「太郎」冬も夏も
かい

「次郎」そうとも
冬も夏もだよ

Taro. How long are you in dressing?

「太郎」君は着物を着るに何分かゝる

Jiro. Three-quarters of an hour.

「次郎」四十五分間

Taro. So long as that?

「太郎」そんなに永くかゝるの

Jiro. Oh! that is not too much.

「次郎」夫れや永くはないよ

Taro. Do you then take a bath every morning?

「太郎」夫れから君は毎朝湯に入るのかい

Jiro. Not a bath, but a shower-bath.

「次郎」風呂に入りやしないがあびるのだ

Taro. A warm or cold shower-bath?

「太郎」湯をかい水をかい

Jiro. A cold shower-bath, of course.

「次郎」勿論。水浴さ

Taro. And do you feel the better for it?

「太郎」夫れて君は氣持がいゝかい

Jiro. Indeed I do. My father says it is excellent for one's health.

「次郎」本當にいゝよ。僕の父が夫れが一番丈夫になる事だと言つたよ

第八課

教室

The School room.

Mother. Come, my child. tell me

「母」オイ。お前学校の教場は廣

^{ウヰヰ} whether	^{ユ-ア} your	いかお咄し
^{スク-ール} school-room	^{イズ} is	
^{ラ-ジ} large.		
^{イズト イズ ヴエレ-} Taro. It is very large,	^{ラ-ジ}	「太郎」 エー。夫
^{アイ アツシユ-ア ユ-} I assure you.		れは本當に廣ふ
^{ハフ} Mother. How many	^{メニ-}	御座います
^{スコラ-ズ} scholars	^{カン} can	「母」 何人位い入
^{コンテ-ン} contain. ?	^{イズト} it	れるかい
^{アイ} Taro. I do not know		「太郎」 判然とは
^{エキツクツト} exactly.		知りません
^{サ-タイ-} Mother. Thirty or for-	^{サ-}	「母」 三十人かい
^{タイ-} ty?		四十人位かい
^{モ-ア} Taro. More than that.	^{サツト}	「太郎」 夫れより
^{ファイフティ-} Mother. Fifty?		は多ふ御座いま
^{イズ} Taro. Yes, mother, fifty	^{ファイフティ-}	す
		「母」 五十人位か
		い
		「太郎」 少な

^{アト} at least.		くて五十人位で
^{サツト} Mother. That	^{イズ} is	^{エイ} a
^{グレート} great	^{メニ-} many.	^{イズ} Is
^{グレイツト} well	^{イズト} lighted?	^{イズト} it
^{グレイツト} Taro. Very	^{グレイツト} well,	^{バイ} by
^{セヴン} seven	^{オア} or	^{エ-ト} eight
^{ウインド-ウズ} windows.		
^{ドゥ-ユー} Mother. Do you sit on	^{ベンチ-ズ} benches?	「母」 腰掛けに腰
^{オン} Taro. On	^{ウ-ズ} wooden	を掛けるのかい
^{ベンチ-ズ} benches.		「太郎」 木の腰掛
^{ウ-ズ} Mother. What do you	^{ハフ} have	^{ビフオ-ア} before
^{ユ-} you?		^{ユ-} you?
^{エイ} Taro. A desk.		「太郎」 机があり
^{サツト} Mother. What do you	^{ドゥ-ユー} do	^{ユ-} you?
		「母」 お前の机の

put in your desk?

Taro. We put our books, and slates in it.

Mother. Are those desks fastened with a key?

Taro. No, mother, they always remain open.

Mother. Why do you not shut them with a padlock?

Taro. Because it is entirely useless.

中には何を入れるのかい

「太郎」本や石盤を入れて置きます

「母」机は錠が附けてあるかい

「太郎」イ、エ始終開いて居ます

「母」なぜ錠を下さなるの

「太郎」全く入りないからです

第九課

犬

The Dog.

Taro. Come, Jiro, I want to show you something.

Jiro. Yes, I will. What is it?

Taro. This black dog.

Jiro. Where did you get it?

Taro. It was sent by my uncle.

Taro. Why do you

「太郎」お出で次郎さんいゝ物を見せて上げよう

「次郎」エ、行かふ何に

「太郎」此黒犬さ

「次郎」何處で貰つたの

「太郎」伯父さんが送りて呉れた

「太郎」なぜそん

^{ドロー バック ソー}
draw back so?

^{アイ アム アフレイド オフ}
Jiro. I am afraid of
^{ダット ドッグ}
that dog.

^{ユー マスト ノット}
Taro. You must not
^{ビー アフレイド オフ ヒム}
be afraid of him.

^{シー ハフ ヒー}
Jiro. See how he
^{ドランク ス ナフ}
drinks now.

^{ヒー ワズ ヴァエリー}
Taro. He was very
^{スライミー}
thirsty.

^{カム ヒーヤ}
Taro. Come here,
^{ワイヤウト フィーヤ エンフ}
without fear and
^{ダット ヒム}
pat him.

^{スロー ダット スタック}
Jiro. Throw that stick
^{アウェイ トゥー サム ディス}
away to some dis-
^{タンス ダズ ヒー}
tance. Does he

なに後じよりす
るの

「次郎」 僕は何だ
か其犬が恐しい

「太郎」 君は恐れ
ちやいけないよ

「次郎」 其犬は能
く水を飲むネー

「太郎」 夫れは非
常に渴いて居た
から

「太郎」 此處に來
て恐れないで頭
を撫でてやりな
さい

「次郎」 其棒を少
しあちらに投げ
て見たまへ。夫
れを持って來るか

^{ブリンク イット バック}
bring it back?

^{イエス ヒー カン}
Taro. Yes, he can.
^{ヒー イズ マイ ハンティング}
He is my hunting-
^{ドッグ}
dog.

^{ドゥー オール ドッグス ブリンク}
Jiro. Do all dogs bring
^{バック ライク ヒム}
back like him?

^{ノー ゼー マスト}
Taro. No. They must
^{ビー トレーニド トゥー イット}
be trained to it.

い

「太郎」 ア。夫れ
や出来るよ此れ
は獵犬だよ

「次郎」 どの犬で
も夫れのように棒
を以て來るか

「太郎」 イ、エ。夫
れはそう云ふ風
に仕込まなけれ
ば

第十課

智慧の板の遊び

The Game of Patience.

^{レット アス プレイ ウィズ}
Jiro. Let us play with
^{マイ ゲーム オフ パイ}
my game of pa-

「次郎」 私の智慧
の板で遊びなさい

tience.

Taro. Where is it?

Jiro. It is in this box.

This is a very

amusing game

which my father

gave me.

Taro. I don't know,

how it consists

of.

Jiro. You will see at

once as I have

opened it.

Taro. How many little

wooden blocks!

よ

「太郎」 何處にあ
るの

「次郎」 夫れは此

箱の中にある之

れはお父さんが

下さつた面白い

物だよ

「太郎」 私はどう

云ふ風に出来て

るか知らない

「次郎」 私が夫れ

を開ければ直き

に譯るよ

「太郎」 ヤー大變

な小さな木の板

だ

Jiro. Take notice that

on this side you

see something col-

oured.

Taro. Yes; I see also

that they are curv-

ed a thousand

ways.

Jiro. The game consists

of in putting toge-

ther all these small

wooden blocks.

Taro. I see. It will be

such fun to con-

sist of some shape.

「次郎」 此の側を

見玉へ色を付け

たのがあるたら

う

「太郎」 夫れにい

ろんに曲がつて

居るものがある

ねー

「次郎」 此れは此

の小さな木の板

を集めていろん

なものに組み立

てる遊びた

「太郎」 譯つた何

か形に出来たら

面白いたらう

Jiro. ^{*エン} When ^{ワン} one ^{グズ} does
^{ノブト} not ^ノ know ^サ the sub-
^{サエクト} ject ^{レプレゼンテツト} represented, ^{イフ} it
^{イズ} is ^{ヴェレ} very ^{ディファイカトル} difficult.

Taro. ^{*オツト} What ^{イズ} is ^サ the
^{サブヂヤクト} subject ^{オヴ} of ^{ユア} your
^{ゲーム} game ^{オブ} of ^{ペイシェンス} patience?

Jiro. ^ヘ How, ^{ドント} don't ^ユ you
^ノ know ^{イフ} it, ^{イフ} yet?

Taro. ^ア Ah! ^{アイ} I ^シ see, ^{ジス} this
^{マスト} must ^{ビー} be ^{エイ} a ^{ジョグラフィ} geogra-
^{フィカル} phical ^{マップ} map.

Jiro. ^{イフ} It ^{イズ} is ^サ the ^{マップ} map
^{オヴ} of ^サ the ^{ユナイテツト} United
^{ステーツ} States.

「次郎」 其事が能
く譯らない内は
大層六ヶ敷もの
だ

「太郎」 君の遣る
其智慧の板の題
は何んだい

「次郎」 未だ君に
譯らないかい

「太郎」 ア、譯つ
た是れは地圖に
違ひない

「次郎」 夫れは北
米合衆國の地圖
だ

Taro. ^{ヴェル} Well! ^{ミツグス} mix ^{オール} all
^サ the ^{ウーダツン} wooden ^{ブロックス} blocks
^{ナウ} now. ^{アイ} I ^{ワイル} will ^{トワライ} try
^{トワ} to ^{レコンポーズ} recompose ^{イフ} it.

「太郎」 サー。み
んな板を混ぜ玉
ひ遣つて見よう

第十一課

雪

Snow.

Taro. ^オ Oh! ^ヘ how ^{イフ} it
^{スノウズ} snows.

「太郎」 大變に雪
が降りますよ

Mother. ^{アール} Are ^ユ you ^デ de-
^{ライツツト} lighted ^{ワイズ} with ^{イフ} it?

「母」 嬉しいかい

Taro. ^{イエス} Yes, ^{アイ} I ^{アム} am ^{ヴェレ} very
^{グラツト} glad ^{オヴ} of ^{イフ} it.

「太郎」 エイ。嬉
しゆ御座います

Mother. ^{マザ- ヲ} What ^ニ are ^ニ you ^ニ going ^ニ to ^ニ do ^ニ when ^ニ the ^ニ snow ^ニ has ^ニ ceased ^ニ to ^ニ fall ^ニ ?

Taro. ^{タイ} I ^{タイ} will ^{タイ} go ^{タイ} down ^{タイ} into ^{タイ} the ^{タイ} garden.

Mother. ^{マザ-} To ^{マザ-} make ^{マザ-} a ^{マザ-} snow-^{マザ-} man ^{マザ-} ?

Taro. ^{タイ} Yes, ^{タイ} to ^{タイ} make ^{タイ} one.

Mother. ^{マザ-} All ^{マザ-} alone, ^{マザ-} or ^{マザ-} with ^{マザ-} your ^{マザ-} brother ^{マザ-} ?

Taro. ^{タイ} With ^{タイ} my ^{タイ} brother.

Mother. ^{マザ-} Take ^{マザ-} care ^{マザ-} and

「母」 雪が止んだら何をしようと
思つてるかい

「太郎」 オ庭に行きます

「母」 雪達磨をこしらへるかい

「太郎」 エー一つ拵に

「母」 獨りかい兄さんと一緒にかい

「太郎」 エー。そ
うです

「母」 氣をお付け

do ^ド not ^ノ hurt ^ハ your-^ユ self

Taro. ^ナ Now, ^マ may ^{アイ} I ^ゴ go ^ド down ^ゼ there [?] ?

Mother. ^イ No, ^ノ not ^イ yet. [?] Wait [?] until [?] it [?] has [?] ceased [?] entirely.

Taro. ^ド Do ^ユ you [?] think [?] the [?] snow [?] will [?] re-[?] main [?] on [?] the [?] ground, [?] mother [?] ?

Mother. ^イ Yes. [?] I [?] think [?] so.

よ。怪我をしてはいけないよ

「太郎」 モー庭に行きても宜きや

「母」 否未たいけないよすつかり降り止むまで待てお出で

「太郎」 お母さん雪は地面に残りましようか

「母」 ソウ。私は
そう思ふよ

第十二課

學科に就て

About Lessons.

Taro. What lessons
have we for to-
morrow?

Jiro. They are very
easy ones.

Taro. So much the
better, for I have
not much time to
study them.

Jiro. They will not
trouble you more

「太郎」明日の稽
古は何と何んだ
い

「次郎」明日のは
みんな易さしい
よ

「太郎」夫れや有
難い僕は今日は
勉強する時間が
たんと無いから

「次郎」君なら一
時間をかゝりや

than one hour.

Taro. That is suffi-
cient.

Jiro. Don't be so
idle!

Toro. Where does the
reading lesson be-
gin?

Jiro. At the thirty
lesson.

Taro. Have we the
whole of it?

Jiro. No. We have
half of it.

Taro. It is not so

しないよ

「太郎」夫れて充
分だ

「次郎」そんなに
怠けてはいけな
い

「太郎」讀書は何
處から始めるの
だ

「次郎」第三十章
だよ

「太郎」夫れを全
體かい

「次郎」イニ其半
分だ

「太郎」夫れなら

long.

Jiro. Yes, it is not a long one. But it is pretty difficult.

Taro. What lesson in geography have we?

Jiro. We are learning Asia yet.

Taro. Always that Asia. I am tired of it.

Jiro. You are tired of it, still it is important to us.

餘り長くない

「次郎」夫れは長くはないが君中々六ヶ数しいで

「太郎」君地理は何處の章だい

「次郎」未だ亞細亞のところをやつて居るよ

「太郎」未だ亞細亞かい何時でもだね。僕は嫌になつてしまつた

「次郎」君は嫌になつた我々には亞細亞は大切ぢやないか

Taro. Have we grammar for tomorrow?

Jiro. No, we have not it. But we have history.

Taro. Have we any review of history tomorrow?

Jiro. Yes. We have a general review in history.

Taro. That very good. I know it already.

Jiro. However you believe in it, you

「太郎」明日は文法はあるかい

「次郎」イ、エ。文法はないが歴史があるよ

「太郎」明日歴史の暗記があるかい

「次郎」ア、全體の複習があるよ

「太郎」夫れや甘い僕はもう悉皆知つて居るから

「次郎」然し君どうかもうーべん

^{ウィル} ^{ルック} ^{オヴァー} ^{イット}
will look over it
^{エグゼン}
again.

あらまし見て置
き玉へ

第十三課

寄宿舎

The Boarding-school.

^{ウヘン} ^{ダイワ} ^ユ
Jiro. When did you
^{エンター} ^ザ ^{ボーディング}
enter the boarding?

「次郎」何時君は
寄宿舎に入つた
か

^{サブロウ} ^{ラスト} ^{イヤ}
Saburo. Last year.

「三郎」去年

^{ウヘン} ^{ドゥ} ^ユ
Jiro. What do you
^{シンク} ^{アバウト} ^{ユア}
think about your
^{ボーディング} ^{スクール}
boarding-school?

「次郎」君は寄宿
舎を何う思ひま
す

^{アイ} ^{ライク} ^{イット} ^{ヴェリー}
Saburo. I like it very
^{ウェル}
well.

「三郎」私は大變
に好きです

^{イズ} ^ザ ^{テーブル}
Jiro. Is the table
^{グッド}
good?

「次郎」食物は良
いかい

^{アズ} ^{アズ} ^{アズ}
Saburo. As good as
^{アット} ^{ホーム}
at home.

「三郎」先づ内位
のものだねー

^{アット} ^{ホウマツ} ^{タイム} ^{ドゥ}
Jiro. At what time do
^ユ ^{ゲット} ^{アップ} ^{ユズアル}
you get up usual-
^{リー}
ly?

「次郎」毎朝何時
の起床ですか

^{ワイ} ^{ゲット} ^{アップ}
Saburo. We get up
^{アット} ^{シックス} ^{イン} ^{ウィンター}
at six in winter.

「三郎」冬の内は
六時の起床だ

^{ホウマツ} ^{タイム} ^{イズ} ^{イット}
Jiro. What time is it
^{イン} ^{サママー}
in summer?

「次郎」夫れなら
夏は何時だい

^{アット} ^{ファイヴ}
Saburo. At five.

「三郎」五時

^{アット} ^{ホウマツ} ^{オ'clock}
Jiro. At what o'clock
^{ドゥズ} ^{ユア} ^{スクール}
does your school
^{ビギン}
begin?

「次郎」何時に
校は始まるのだ
い

Saburo. At nine in winter and eight in summer.

Jiro. At what o'clock do you take your breakfast?

Saburo. At six in summer and seven in winter.

Jiro. At what o'clock do you go to bed?

Saburo. At nine always.

Jiro. Then I think you have plenty of time

「三郎」冬は九時
夏は八時に始まる

「次郎」そして朝
飯は何時頃にやるの

「三郎」夏は六時
だし冬は七時に
朝食です

「次郎」消燈は何
時だい

「三郎」しじう九
時です

「次郎」それなら
勉強する時間は

to study.

Saburo. Yes, if we use them punctually, there are much of time to study.

Jiro. Have you a large playground?

Saburo. Yes, we have a large play-ground.

It is large enough to play base

ball, foot ball, lawn tennis, and

anything else.

Jiro. Do they allow

澤山あるねー

「三郎」そう時間
をかつきり甘く
使えば勉強する
時間はありあま
る位だ

「次郎」大きな運
動場があります
か

「三郎」エイ非常
に大きな運動場
があります。ベ
ースボールでも
フットボールで
もテニスでも其
他何でも出来る
廣き運動場があ
ります

「次郎」何んな遊

you to play all kinds of games?

Saburo. No, some games are forbidden.

Jiro. Do you all behave well?

Saburo. All the scholars behave well.

Jiro. Thus, you all live in harmony?

Saburo. They are in complete agreement.

びても遣つて宜しきか

「三郎」否. 禁じられてるものも あります

「次郎」君は何でも上手にやれますか

「三郎」皆生徒は 甘くやります

「次郎」それてみんな仲がよろこばいますか

「三郎」はい. みんな極々仲がよろしい

Jiro. Nothing can be better and I am very glad that you are satisfied with your boarding-school.

「次郎」夫れより結構の事は無い. あなたが寄宿舎に居るのを喜んでゐるのは至極結構だ

第十四課

懐中時計の話

The Watch.

Taro. Mother, when will you give me a watch?

「太郎」お母さん何時私に懐中時計を下さるの

Mother. When you

「母」お前が大き

are big and good.

Taro. I would like to know the time.

Mother. You could not even read the letters on the dial.

Taro. I assure you, mother, I can.

Mother. We shall see. Look at my watch.

Taro. Oh, how pretty

くなつて利巧に成つた時に上げるよ

「太郎」私は時を知りたいのです

「母」お前には時計の表てに書いてある字も能く譯かるまい

「太郎」なに大丈夫私は知て居ます

「母」お前が知つて居るか居ないか見て上げよう
サー私の時計を御覽

「太郎」是れは大

it is! Will you give it to me?

Mother. I will give you this one, if you answer all my questions.

Taro. Mother, do not ask many difficult questions.

Mother. What are these letters on the surface?

Taro. The hours in numbers.

Mothers. How many

奇麗ですねー私に之れを下さいませんか

「母」私が問ふ事を皆答えたら是れを上げよう

「太郎」オ母さん六ヶ敷問題を澤山出しちや嫌やですよ

「母」表にある字は一體何が書いてあるの

「太郎」數字で時間を書いてあるのです

「母」何時間ある

^{アワーズ} ^{アール} ^{ゼア}
hours are there?

のかい

Taro. ^{ゼア} ^{アール}
There are
^{トゥエルヴ}
twelve.

「太郎」 十二時間
あります

Mother. ^{テル} ^ミ ^{タロ}
Tell me, Taro,
^{ハフ} ^{ミニ} ^{ミニッツ}
how many minutes
^{マク} ^{ワン} ^{アワー}
make one hour?

「母」 夫れなら何
分て一時間にな
るのか言つて御
覽

Taro. ^{シクシクタイ} ^{ミニッツ}
Sixty minutes
^{マク} ^{ワン} ^{アワー}
make one hour.

「太郎」 六十分間
で一時間になり
ます

Mother. ^{カン} ^ザ
Can the
^{ミニット} ^ビ ^{サブ}
minute be sub-
^{ダイヴアイヂツ}
divided?

「母」 一分間を
分ける言葉を知
つて居るかい

Taro. ^{イエス} ^ザ ^{ミニッツ}
Yes, the minute
^{イズ} ^{サブダイヴアイヂツ} ^{イントロ}
is subdivided into
^{シクシクタイ} ^{セコンズ}
sixty seconds.

「太郎」 一、一分
間を六十秒に分
けられて居ます

Mother. ^{ハフ} ^{マニ}
How many

「母」 一時間の四

^{ミニッツ} ^{イズ} ^{エイ} ^{クォーター}
minutes is a quarter

分の一と云ふの

^{オヴ} ^{アン} ^{アワー}
of an hour?

は何分の事だい

Taro. ^{フィフティーン} ^{ミニッツ}
Fifteen minutes.

「太郎」 十五分間

Mother. ^{ハフ} ^{マニ}
How many
^{アワーズ} ^{イズ} ^{ハーフ} ^{エイ}
hours is half a
^{デー}
day?

「母」 半日は何時
間だい

Taro. ^{トゥエルヴ} ^{アワーズ}
Twelve hours.

「太郎」 十二時間

Mother. ^{ハフ} ^{マニ}
How many
^{アワーズ} ^{イズ} ^{エイ} ^{デー}
hours is a day?

「母」 夫れなら一
日は何時間だい

Taro. ^{イット} ^{イズ} ^{トゥエンティ}
It is twenty-
^{フォー} ^{アワーズ}
four hours.

「太郎」 夫れは二
十四時間です

Mother. ^{ウィチ} ^{オブ} ^ザ
Which of the
^{ハンズ} ^{インディケイ}
hands indicates
^ザ ^{アワー}
the hour?

「母」 時を教へる
のはどちらの針
だい

Taro. ^ザ ^{ショルター} ^{ワン}
The shorter one

「太郎」 短かい針

^{インダイケ-ツ} indicates the ^{アロ-} hour.

Mother. ^{ワエレ-} Very ^{チツ} good.

^{ニニツト} What ^{クズ} does ^チ the

^{ヨウガ-} longer ^{ハツ} hand ^{イン} in-

^{ダイケ-ト} dicate?

Toro. ^{イソト} It ^{インダイケ-ツ} indicates the ^チ ^{ニニツト} minute.

Mother. ^{ワエル} Well. ^{アイ} I ^{ワイ} will ^チ ^ニ give you ^チ this, ^{エツ} and

^チ take ^チ care ^{ハツ} not

^{トツ-} to break it.

が時間を示します

「母」宜ろしい長

き針は何を示す

のかい

「太郎」夫れは分
を示すので御座
います

「母」チー之れを
お前に上げよう
而してこわさな
いように氣を
つけなさい

第十五課

端艇

The Boat.

Jiro. ^{ワ-ツト} Don't ^ニ yot ^{カム} come ^{ワイズ} with ^ニ me ^{トツ-} to ^{チツト} get ^{ニイ} a ^{ボ-ト} boat?

Taro. ^{フ-ム} Whom ^{チツ-} do ^ニ you ^ニ go ^{トツ-} to ^{ボ-テイノツ} boating ^{ワイズ} with?

Jiro. ^{ワイズ} With ^{ワイ} my ^{エニ} elder ^{フ-} brother ^{エツ} and ^{ニイ} a ^{フ-} few ^ニ of ^{ヒス} his ^{フレツ} friends.

Taro. ^ニ May ^{アイ} I ^ニ go ^{ワイズ} with ^ニ them ^{トツ-} to ^{ボ-テイノツ} boating?

「次郎」君ボート
を探しに行くの
だが一緒に来ま
せんか

「太郎」君誰と舟
漕に行くんだい

「次郎」私の兄さ
んと夫れから兄
さんのお友達と

「太郎」僕も皆ん
なと一緒に
行つてもいい
のかい

Jiro. You may go, if you are allowed by your parents.

Taro. Well, wait a bit; I will run and ask my parents.

Taro. Thank you. I wish to go with you.

Jiro. Have your father allowed you?

Taro. Yes, and my mother too.

「次郎」君のお父さんやね母さんが許しさへすれば一緒に行ふよ

「太郎」そうかい少し待て呉れ玉ひ僕は走つて問ふて来るから

「太郎」お待どう有難う連れて行つて呉れ玉へ

「次郎」君のお父さんはいと云つたかい

「太郎」ア、お母さんも許して呉れたよ

Jiro. Are you a good swimmer?

Taro. I can swim about three hundred yards not much fatigued.

Jiro. Can you row well?

Taro. Not very well.

Jiro. There are my brother and his friends.

Taro. Let us run and get to the boat.

「次郎」君は泳ぎは上手かい

「太郎」三百ヤード位はそんなに疲れずに泳げるよ

「次郎」君は漕ぐ事は上手かい

「太郎」あんまり甘くはない

「次郎」あゝ那處に僕の兄さんや兄さんのお友達が居る

「太郎」サ、君喋けよう而して早く舟に行かう

第十六課

天氣の話

The Weather.

Taro. ^{ワザツト} What ^{ソート} sort ^{オフ} of ^{ウェザ-} weather ^{ハヴ} have ^{ワイ-} we ^{トウ-} to-day? 「太郎」 今日の天氣は何ふだらう

Jiro. ^{イソト} It ^{イズ} is ^{ウツレ-} very ^{フアイ-} fine. 「次郎」 非常な好い天氣だよ

Jiro. ^{ワイ-} We ^{ハヴ} have ^{ウツレ-} very ^{バツト} bad ^{ウェザ-} weather ^{トウ-} to-day. 「次郎」 今日は非常に悪るゐ天氣だよ

Taro. ^{ハフ} How ^{チリ-} chilly ^{イツト} it ^{イズ} is! 「太郎」 大層冷えるねー

Jiro. ^{シ-} See! ^{イツト} it ^{ユキ-} snows! 「次郎」 御覽雪が降て居るぢやないか

Taro. ^{アイ} I ^{アム} am ^{アフレイト} afraid ^{イツト} it 「太郎」 私は暴風雨

^{ワイル} will ^{チエンジ} change ^{トウ-} to ^{エイ} a ^{スト-} storm. になりやしないかと心配するよ

Jiro. ^{ドク-} Do ^{ユ-} you ^{ヒ-} hear ^{フイ} the ^{フイ} whistling ^{フイ} wind ^{エン} and ^フ the ^{ウ-} pouring ^{ショウ-} showers? 「次郎」 君あのビューくと鳴つてる風や流す様な雨の音が聞えるだらう

Taro. ^{アイ} I ^{ホフ} hope ^フ the ^{スカイ} sky ^{ワイル} will ^{スーン} soon ^{クリ-} clear ^{アツク} up. 「太郎」 早く天氣が晴れてほしいものだ

Jiro. ^フ The ^{フイ} wind ^{イズ} is ^{チエンジ} changing ^{トウ-} to ^フ the ^{ウエスト} west, ^{イズ} isn't ^{イツト} it? 「次郎」 風が西にかはりてるぢやないか君

Taro. ^{イツト} It ^{イズ} is ^{ナフ} not ^{ウェル} well ^{セツツル} settled ^{イツト} yet; ^{バツト} but ^{アイ} I ^{ウツク} think ^{イツト} it ^{ワイル} will ^{スーン} soon ^{チエンジ} change ^{トウ-} to ^フ the ^フ 「太郎」 未だ能く定まらないようだがそれとも直くにそなるだらう

west.

Jiro. How good! The rain ceased.

Taro. Do you want to go out?

Jiro. Not exactly. But I like to see a blue sky.

Taro. It is, indeed, much more cheerful than a cloud and dull sky.

Jiro. That is reason why I like the autumn best. At

うよ

「次郎」 あり難い君雨が上つたぜ

「太郎」 君は外に行くのかい

「次郎」 そうではないが、青空の見えるのは好い心持だよ

「太郎」 夫れはそらだ曇つた鬱陶敷い天気よりか晴れた天気の方がいくら心持がいゝか知れない

「次郎」 だから僕は秋が一番好きな譯さ此時候に

that season the weather is always settled.

は何時でも天気が定まるからね

第十七課

正月元日

New Year's-day.

Taro. I wish you a happy new year.

Jiro. I wish the same to you.

Taro. How have you spent this morning?

「太郎」 新年はお目出度う御座います

「次郎」 お目出と

「太郎」 今朝君は一體何ふいふ風になつたかい

Jiro. ^{アイ ビガム マイ} I began by ^{ワイツルンダ マイ ファア-ワ-} wishing my father ^{エント マイ ママ- エイ} and my mother a ^{ハツビ- ニユ- イ-ヤ} happy new year.

Jiro. ^{ハフ ダイツト ユ- フフ-} How did you do ^{オス ム-エント} this morning?

Taro. ^{アイ セツト トフ- マイ} I said to my ^{ファア- エント マイ} father and my ^{ママ- アイ ワイツルニ} mother: "I wish ^{ユ- エイ フツト エント} you a good and ^{ハツビ- ニユ- イ-ヤ} happy new year."

Jiro. ^{オツト フフ- ユ-} What do you ^{ニ-ン バイ ム フツト} mean by a good ^{エント ハツビ- ニユ-} and happy new ^{イ-ヤ} year,

「次郎」先づ第一に御父さんや御母さんにお目出度う御座いますと祝ひました

「次郎」君は何ふしたか

「太郎」僕かい僕はね-父母の下に行つて斯ふ云ふ風に云つた善き幸ひな新年をお迎になさいませと

「次郎」善き幸福な新年と云ふのは一體君は何ふ云ふ都守だい

Taro. ^{イツト ミ-ンズ エイ} It means a ^{イ-ヤ オウ フツト} year of good ^{ヘルス エント セルフ} health and self-
^{コンツェントメント} contentment.

Jiro. ^{サンダ ユ- アイ} Thank you. I ^{ファインダ マイセルフ ガエレ-} find myself very ^{ワイズ バイ ユ-ア カインド} wise by your kind ^{エキスプラナチ-ン} explanation.

Taro. ^{ナフ レツト アス ゴ-} Now, let us go ^{エント コール オン フロ-} and call on our ^{チ-チヤ-ズ エント} teachers and ^{フレンズ} friends.

Jiro. ^{イエス レツト アス ゴ-} Yes, let us go ^{オウ- ニスエ- ユ- アツト ファスト} to Mr. A. at first, ^{エント ゼン ニスエ- ビ-} and then Mr. B.

「太郎」夫れはね-お變はりもななくお丈夫に何不足なき年をと云ふ事さ

「次郎」有難ふ君の御親切な説明で大に僕も學者になりました

「太郎」サ-是れから先生の所や友人の處え出掛けようぢやないか

「次郎」ア、行かう第一番にA君の所に行つて夫れからB君の所に行ふ

Taro. ^{ホオツト} ^{ワイ} ^{ユ-}
What will you
^{ドド-} ^{トモロ-}
do to-morrow?

「太郎」 明日君は
どうする

Jiro. ^{トモロ-} ^{ホワイ}
To-morrow? Why,
^{ワイ-} ^{マスト} ^{ゴ-} ^{トド-}
we must go to
^{スクール} ^{エン} ^{シン}
school and sing
^ザ ^{ナショナル} ^{エア}
the National Air.

「次郎」 明日かい
明日は學校に行
つて君が代を歌
うんぢやないか

Taro. ^{アイ} ^{ノ-} ^{イット} ^{ウエレ-}
I know it very
^{ウエル} ^{バツト} ^{アイ} ^{アスク}
well, but I ask
^{ユ-} ^{ホオツト} ^{ユ-}
you what you
^{ワイ} ^{ドド-} ^{イン} ^ザ
will do in the
^{アフタ-ヌーン}
afternoon.

「太郎」 夫れは承
知さ僕の問ひは
午後何をするか
と云ふのだ

Jiro. ^{イン} ^ザ ^{アフタ-}
In the after-
^{ヌーン} ^{アイ} ^{ワイ} ^{ゴ-}
noon? I will go
^{トウ-} ^{マイ} ^{グラン} ^{パア} ^{サ-}
to my grandfather's
^{ハウス} ^{マイ} ^{ファ-ザ-}
with my father.

「次郎」 晝後かい
お父さんとお祖
父さんのとこに
行きます

第十八課

健康

Health.

Taro. ^{ハウ} ^{ドド-} ^{ユ-}
How do you
^{ドド-}
do?

「太郎」 御機嫌は
何如て御座いま
す

Uncle. ^{ヴェリ} ^{ウエル} ^{ウェル}
Very well,
^{サンク} ^{ユ-} ^{エン}
thank you; and
^{ハウ} ^{ア-ル} ^{ユ-}
how are you?

「叔父」 大層丈夫
だよありがたう
お前も何うだい

Taro. ^{アイ} ^{ワズ} ^{アウ} ^{ウエル}
I was unwell
^{ラスト} ^{ワイ} ^{バツト} ^{アイ}
last week; but I
^{ファイ} ^{ベター} ^{ナウ}
feel better now.

「太郎」 ハイ私は
先週少しく具合
悪く御座いまし
たが只今ではす
つかり善くなり
ました

Uncle. ^{ホオツト} ^{イズ} ^ザ
What is the
^{マター} ^{ワイズ} ^{ユ-}
matter with you?

「叔父」 そうか何
うしたか

Taro. ^{アイ} ^{ハド} ^ビ
I had been

「太郎」 熱病にか

^{アタックト} attacked ^{バイ} by ^ア a
^{ファイバー} fever.

りました

^{アンクル} Uncle. ^{マニ} Many ^{パースンズ} persons
^{アール} are ^{トルブド} troubled ^{ウィズ} with
^ア a ^{フィーバー} fever ^{アット} at ^{ディス} this
^{シーズン} season ^{オブ} of ^ザ the ^{イヤー} year.

「叔父」 毎年今時
分になると熱病
に罹かるものが
どうも多いよ

^{タロ} Taro. ^{ディス} This ^{イヤー} year ^{エス} es-
^{ペシャルリー} pecially ^{ゼア} there ^{イズ} is
^{マツチ} much ^{シツキネス} sickness.

「太郎」 今年は別
段に病人が澤山
ある様です

^{アンクル} Uncle. ^ユ You ^{マスト} must ^{テイク} take
^{ケア} care, ^{オア} or ^ユ you ^{ウィル} will
^{ワット} get ^{ワース} worse ^{アフター} after ^{ユア} your
^{レカバリング} recovering.

「叔父」 御前も快
復した後でも随
分氣を付けて養
生しないと又悪
くなるよ

^{タロ} Taro. ^{サンク} Thank ^ユ you ^{ヴェリー} very
^{マツチ} much, ^{アイ} I ^{ウィル} will ^{オベ} obey

「太郎」 有難ふ御
座います必ず御

^{ユア} your ^{カインド} kind ^{アド} ad-
^{ヴァイス} vice.

親切なる仰に従
ひます

^{アンクル} Uncle. ^ユ You ^{マスト} must ^{キープ} keep
^{ゼス} these ^{ワーズ} words ^{オール} always
^{イン} in ^{ユア} your ^{マインド} mind;
"There is a sound
soul in a healthy
body."

「叔父」 健康なる
身體には健全な
る精神ありと云
ふ事があるが
前は克く此等の
言葉を守らねば
なりませんぞ

^{タロ} Taro. ^{アイ} I ^{ウィル} will ^{テイク} take ^{ケア} care
^{マイセルフ} myself ^{トゥ} to ^{ビー} be ^{オール} al-
^{ウェイズ} ways ^{ヘルシー} healthy, ^{アンド} and
^{アイ} I ^{ウィル} will ^{ビー} be ^{サム} some-
^{ソマソマ} thing ^{イン} in ^ザ the ^{ワールド} world
^{イン} in ^{マイ} my ^{ライフ} life.

「太郎」 ハイ氣を
付けまして始終
達者になる様に
心掛けまして私
の一生涯中には
何か世の中に役
に立つ者となり
たいもので御座
います

第十九課

觀兵式

A Military Review.

Taro. ^{ダイツト ユー ヒーヤ} Did you hear
^{ゼーア ヴェーイングス アバウト} their sayings about
^{ミイ ミリタリー リヴュー} a military review
^{ワット ヴィル ビー ヘルド} that will be held
^{オン ネキスト モン} on next Mon-
^{デー} day?

Jiro. ^{ノー} No. ^{ウエーア ヴィル} Where will
^{イツト ビー ヘルド} it be held?

Taro. ^{アット アオヤマ} At Aoyama
^{パレード グラウンド アズ} parade ground as
^{ユージュアル} usual.

「太郎」君は來週
 の月曜日に觀兵
 式があると云ふ
 話しを聞いたか
 い

「次郎」イ、ヤ。
 何處であるのだ
 い

「太郎」例の様に
 青山の練兵場で
 さ

Jiro. ^{レット アス ゴー ゼーア} Let us go there
^{トゥー シー イツト オン ワット} to see it on that
^{デー} day.

Taro. ^{ヴェル アイ ヴィル ゴー} Well. I will go
^{ウィズ ユー} with you.

Jiro. ^{ワット ヴィル} What will the
^{リヴュー ビー ヘルド トゥー} review be held to-
^{デー フォア} day for?

Taro. ^{ビコーズ ミイ} Because a
^{グレート アニュアル レビュー} great annual review
^{テークス プレース トゥーデイ} takes place to-day.

Jiro. ^{ゼー アール ガエレ-} They are very
^{ヌメラス} numerous.

「次郎」其の日に
 は其を見に其處
 に行ふぢやない
 か

「太郎」ア、君と
 一緒に行きまし
 よう

「次郎」君今日は
 何だつて觀兵式
 があるのだらう
 ねー

「太郎」夫れや君
 今日は毎年の大
 觀兵式があるか
 らさ

「次郎」大層な兵
 隊だねー

Taro. ^{ノツト} Not ^ソ so ^{ヌニ} many ^{アズ} as
^{ユニツアル} usual.

「太郎」 毎年の様
に多くないのだ

Jiro. ^{ホロイ} Why, ^{マイ} my ^{フレンド} friend?

「次郎」 なぜさ君

Taro. ^{ホロイ} Why, ^{ドント} don't ^ユ you
know, ^{サム} some ^{オウ} of
^{ゼム} them ^{フエント} went ^{トウ} to
^{チヤイナ} China?

「太郎」 なに君
澤山支那に行つ
て居るぢやない
か。知らないの
かい

Jiro. ^{アイ} I see, ^{アイ} I see.

「次郎」 ア、譯つ
たよ

Jiro. ^{ハフ} How ^{ヌニ} many ^{オン} men
^{ワイル} will ^ヒ be ^{ホー} here?

「次郎」 幾人位
に居るだらう

Taro. ^{メハツブス} Perhaps, ^{ゼア} there
^{ワイル} will ^ヒ be ^{モア} more ^{オン} than
^{セブンティ} seventy ^{ハンドレツト} hundred
^{オン} men.

「太郎」 多分七千
人位のものだら
う

Jiro. ^{ホカツト} What ^{レギメント} regiments

「次郎」 第何聯隊

^{ドウ} do ^ゼ they ^{ビロウ} belong ^{トウ} to,
^{ドウ} do ^ユ you ^ノ know?

の兵だか君は知
つて居るか

Taro. ^フ The ^{ファースト} First, ^{セコンド} second,
^{サード} third ^{アンド} and ^{フォース} fourth
^{レギメント} regiment ^{オウ} of ^フ the
^{インペリアル} Imperial ^{ボディ} Body
^{ガード} Guard ^{インファンTRY} Infantry,
^フ the ^{アartilery} artillery ^{アンド} and
^{カヴァリ} cavalry.

「太郎」 近衛歩兵
の第一第二第三
第四聯隊と砲兵
と騎兵だよ

Jiro. ^フ Who ^{イズ} is ^フ the
^{コマンド} Comander-in-Chief
^{オウ} of ^フ the ^{リビュー} review?

「次郎」 誰が此觀
兵式の總指揮官
だらう

Taro. ^{ゼキツル} General ^{ノヅ} Nodzu,
^{アイ} I ^{シンク} think.

「太郎」 野津大將
だと思ふよ

Taro. ^{ルック} Look ^{アウト} out! ^{テイク} Take

「太郎」 氣を付け

off your cap! The
Emperor comes!

Taro. Long live our
Jiro. Emperor!

よオイ帽子を取
らないか陛下が
お出になつた

「太郎」 天皇陛下
「次郎」 萬歳

第二十課

動物園

The Zoological Garden.

Jiro. Did you ever
visit the Zoological
Garden of the
city?

Taro. Yes, I went
there often.

「次郎」 君此處の
動物園に行つた
事があるかい

「太郎」 エ、度々
行つたよ

Jiro. To confess the
truth, I have never
visited there.

Taro. It is the most
interesting place to
us in the city.

Jiro. What is to be
seen there?

Taro. All sorts of
animals from every
country.

Jiro. Are there any
wild, beasts?

Taro. Of course, tigers,
bears, leopards,

「次郎」 本當に僕
は未だ其處に行
つた事はない

「太郎」 夫れは君
我々には一番面
白い所だよ

「次郎」 何んなも
のがあるんだい

「太郎」 各國から
來たいろんな動
物がみんな居る
のだよ

「次郎」 猛獸なん
かも居るのかい

「太郎」 勿論さ。
虎・熊・豹・猪 其外

^{ワイルド} ^{ボアズ} ^{and}
wild-boars and
^{マニ} ^{アザ}
many others.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Did you see an
^{エレファント}
elephant?

^{タロ} ^{タロ} ^{タロ} ^{タロ} ^{タロ}
Taro. Yes, I saw it, a
^{ヴェレ} ^ラ ^{ワン}
very large one.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Were you not
^{アフレ} ^ド ^オ ^{エレ}
afraid of the ele-
^{ファント}
phant?

^{タロ} ^{タロ} ^{タロ} ^{タロ}
Taro. Yes, its long
^{トランク} ^{シム} ^ト
trunk seemed to
^ミ ^{ヴェレ} ^オ
me very awful.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Did you see any
^{ジラフ} ^ゼ
giraffes there?

^{タロ} ^{タロ} ^{タロ}
Taro. No, there wasn't

何でも居るよ

「次郎」 君象を見
たかい

「太郎」 ア、見た
とも然かも大き
な奴だつた

「次郎」 君象は恐
しくは無かつた
かい

「太郎」 ア、何だ
かあの長い鼻が
氣味が悪るかつ
た

「次郎」 君はあの
麒麟とか云ふ獸
を見たかい

「太郎」 イ、ヤ麒麟

^エ ^{ジラフ}
any giraffo.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Have you seen
^{エイ} ^ラ ^{スナク}
a large snake?

^{タロ} ^{タロ} ^{タロ} ^{タロ}
Taro. I saw a large
^{スナク} ^ザ ^ワ
snake that was
^ブ ^ロ ^フ
brought from For-
^モ
mosa.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Can it live long
^{イン} ^シ ^{シティ}
in the city?

^{タロ} ^{タロ} ^{タロ} ^{タロ}
Taro. It does not live
^{ロン} ^{イン} ^{シティ}
long in the city
^{オン} ^ア ^カ ^フ
on account of the
^{クライ} ^マ
climato.

^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ} ^{ジロ}
Jiro. Does the Zoologi-
^{カル} ^ガ ^ル ^キ
cal Garden keep

麒麟などは居な
かつたよ

「次郎」 大きな蛇
を見ましたか

「太郎」 臺灣から
持て來たと云ふ
大きな蛇を見ま
した

「次郎」 夫れは茲
處で永く生きま
しょうか

「太郎」 夫れは此
地では氣候が違
ふから永く生き
ませんよ

「次郎」 動物園に
は肉食鳥は澤山

メネー バード オフ
many birds of
プレー
prey?

ゼーア ヴァー エイ
Taro. There were a
フエー オフ ゼム オム
few of them. Some
カインズ オフ イーグルズ
kinds of eagles,
ホークス エンド オウルズ
hawks and owls.

ホオワット インテレスタツト
Jiro. What interested
ユー モスト
you-most?

フィッシュズ エンド オフ
Taro. Fishes and sub-
マリン ヴェジタブルズ
marine vegetables.

ハフ キヤン ユー
Jiro. How can you
シー シンクス スルー
see things through
ワタター
water?

バイ ミーニズ オフ
Taro. By means of
レザーヴォアズ グラス
reservoirs with glass

居ますか

「太郎」 イ、エ。

肉食鳥は少しし
か居ません鷲や
鷹や梟の數種が
居た計りです

「次郎」 何が一番
君に面白かつた
かい

「太郎」 魚類や海
草が一番面白か
つた

「次郎」 何うして
君水の中のもの
を見られるかい

「太郎」 隧道の中
に水槽がありて
夫れに硝子の壁

ウォールズ イン ザ タンネル
walls in the tunnel.

ハフ ストレンジ エンド
Jiro. How strange and
ビューティフル ゼー マスト
beautiful they must
ビー
be!

アイ ヴィッシュ トゥー
Jiro. I wish to go
ゼーア ナクスト サンデイ
there next Sunday
ランド エキザミン オール
and examine all
ザ キュリオシティーズ イン
the curiosities in
ザ ザオロジカル ガーデン
the Zoological Gar-
den.

が張つてあるか
ら克く見えるさ
「次郎」 夫れや面
白くて綺麗な事
だらうねー

「次郎」 本當に今
度の日曜日に行
つて動物園の天
妙不思議の處を
一つ見たいもの
だ

第二十一課
動物園の話
第二

The Zoological Garden.

Part II.

Taro. This is the Zoological Garden. 「太郎」 是れが君動物園だよ

Jiro. Let us buy tickets. 「次郎」 切符を買ひましよう

Taro. Oh, Jiro, let us see the animals first. 「太郎」 次郎さん一番初めに獸を見ようぢやないか

Jiro. Yes, yes, we will do so. I want 「次郎」 賛成々々ソウしましよう

to see a giraffe.

Taro. Look, there is the dear, old big elephant. I do believe he knows me, he puts out his trunk to me at once. 「太郎」 見玉へ其處に可愛き古い大きな象が居るよ此象は僕が側に行くと直ぐに鼻を持って来るから僕は象が僕を知つてるだらうと思ふよ

Jiro. Oh, what a lot of parrots! 「次郎」 オヤ澤山の鸚鵡だ

Taro. If you come in this house, you will see a great many more. 「太郎」 此家の中に行けば未だ澤山の鸚鵡が居るよ

Jiro. Mercy, what a 「次郎」 大變だ

ノイズ ゼー シム
noise! They seem
オ-レトア-ビ- スクリ-ミン
all to be screaming
アト ウンス レフト アス
at once. Let us
ゲット アフエ- フロム
get away from
ゼム
them.

レフト アス ゴ- シ
Taro. Let us see the
ライノセロセス シロ-
rhinoceroses, Jiro.

オ- ディ-ヤ ゼ-
Jiro. Oh dear, they
ア-ル ソ- アグリ-
are so ugly.

ヒ-ヤ イズ シ ヒツ
Taro. Here is the hip-
ポポタマス ハマス
popotamus house.

バツト ゼ-ア マズント
Jiro. But there doesn't
シム トク- ビ- エム-
seem to be any
ヒツポポタマス
hippopotamus.

カワイ シロ- ヒ- イズ
Taro. Why, Jiro, he is

何んと騒がしい
事だ皆んな一度
に怒鳴つて居る
様だあちらに行
ふぢやないか

「太郎」 次郎さん
犀を見よう

「次郎」 ヤー大變
に嫌々な顔をし
て居るものだね

「太郎」 此處に河
馬の小屋がある
よ

「次郎」 然し君少
しも河馬が居る
様に見えないぢ
やないか

「太郎」 なぜ次郎

ゼ-ア フ-ント ユ-
there; don't you
ヒ- ヒム
see him?

オ- ゼ-ア ヒ-ズ
Jiro. Oh there! He's
イン シ フォ-ダ- エンド
in the water, and
ワツワ エイ ビツト オフ ヒズ
that's a bit of his
バック フット イズ シロ-
back that is show-
イング ノツツキス
ing. Goodness.

ナラ ヒ- カムズ
Taro. Now he comes
アップ シヤスト トワ- ア-フ
up. Just to take
ブレス エンド ゼン
breath, and then
ゴ-ズ アンダ- エブン
goes under again.

ヒ-ヤ ア-レ ユ-ア
Taro. Here are your
フレンジ シ シワツツス
friends, the giraffes.
キョウ ロング ネツク
What long necks!
サツボ-ズ ゼ- ハツ
Suppose they had

さん其處に居る
てはないか見ね
ないか

「次郎」 アーあす
こだ水の中に居
るのだ出て居る
のは脊が少し出
て居るのだヤツ
ト譯ツた

「太郎」 そりや出
て来た息を吐き
に来たのだ復水
の中に行つた

「太郎」 次郎さん
君の友達の麒麟
が居るよ長い頸
だね-君是れが

トワ- ヴイ-ヤ カラ-ズ
to wear collars.

ゼ- ア-ル ヴエリ- フォンド
They are very fond
of your cake.

ヂロ- ユ- ヴ-
Jiro. Do you see the
ノ-テ-ス ヴィジターズ ア-ル
notice, visitors are
レクエスタッド ノット トワ-
requested not to
フィ-ド ギラファス
feed the giraffes?

ア-イ サッパ-ズ ケ-キズ
Taro. I suppose cakes
ア-ン-ト グッド フォア
aren't good for
ゼム マ-ハツブス フット
them. Perhaps that
イズ ヴィイ ヒイ イズ ソ-
is why he is so
フォンド オフ イット
fond of it.

ホエ-ア イズ
Jiro. Where is the
ライオンハウス
lion-house?

ア-イ
Taro. The lion-house

「カラー」襟を附
けたら何うだら
うね-君の持て
居る菓子は麒麟
は大好きだよ

「次郎」君此揭示
を見玉へ観覧人
は妄りに麒麟に
食物を與ふ可ら
ずと書きてある
ではないか

「太郎」僕は菓子
は麒麟には善く
ないのだらうと
思ふ他分餘り好
きだから毒にな
るのだらう

「次郎」何處に獅
子小舎があるの
だい

「太郎」獅子小舎

イズ オヴァー ヒ-ア
is over here.

イズント イット ナイス トワ-
Jiro. Isn't it nice to
ゼ- ゼム アウトサイド
see them outside,
バスキング イン
basking in the
サン
sun?

ア-イ ワンダー イフ イット
Taro. I wonder if it
レマインドズ ゼム オフ
reminds them of
アフリカ
Africa.

ア-イ ヴァンダー イフ
Jiro. I wonder if the
タイガー ドンツ クワ-
rel with the lions,
アズ ゼ- ア-ル イン
as they are in the
セ-ム ケ-ジ
same cage. What
エイ ファイト ゼ- ヴラフ
a fight they would
ハヴ イフ ゼ- ディド!
have, if they did!

はツイあすこに
あるよ

「次郎」日なたぼ
っこうをしなが
ら外の方に居る
のを見るのは立
派ぢやないか

「太郎」あゝやッ
て暖かい處に居
ると並弗利りの
事を思ひ出すだ
らうと思ふよ

「次郎」獅子と虎
と同じ檻の内に
居てよく喧嘩を
しないと思ふよ
是れが喧嘩をし
たら何んなだら
う

Taro. ^{ダズント} Doesn't the ^{ライオン} lion
^{ルツク} look ^{カーム} calm and
^{グレート} great, as he is
^{ゼーア} there, ^{プレテンディング} pretending
^{トウ-ビー} to be asleep?

Jiro. ^{アイ} I like to see
^{タイガ-} the tiger yawn;
^{ヒ-} he does it so
^{ソロ-リ-} thoroughly and
^{ホオツト} what teeth he
^{シヨ-ズ} shows me!

Jiro. ^{ナラ} Now them, what
^{シヤル} shall we see?

Taro. ^{サム} Some of the
^{メ-ズ} birds, Jiro.

「太郎」 獅子があ
 -やつて居眠る
 様子をして居る
 と静かに立派に
 見えるぢやない
 か

「次郎」 虎の欠伸
 をするのを見る
 のは面白いよ思
 ひ切りやるから
 すつかり綺麗な
 歯が見えるよ

「次郎」 サ-是れ
 から何を見よう

「太郎」 次郎さん
 何か鳥を見よう

Jiro. ^{ヘロンズ} The herons, and
^{スト-クス} the storks; they
^{ア-ル} are quite ^{ニヤ} near
^{アス} us.

Taro. ^{ダス} This is quite a
^{イズ} very ^{クワイト} jolly ^{エイ} place;
^{ヴ-ー} you see they have
^{エヴリ-シング} got everything they
^{ワント} want. There is a
^{ツリー} tree or two, and
^{ゼ-ヴ} they've a ^{エイ} pond,
^{エン} and an island and
^{ゼ-} they can ^{リタイ-} retire
^{ビハインド} behind the bushes
^{ホ-ン} when they don't

「次郎」 鷺や鴻が
 こんなに近くに
 居るよ

「太郎」 此處は鳥
 等には非常に樂
 しい場所だらう
 欲しい物は何ん
 でもある此の中
 に樹木が一二本
 あるし池もあれ
 ば島もあるそし
 て見物に来る人
 達に見せたくな
 かつたなら草叢
 の後に隠れられ

want the visitors
to see them, and
then their food
comes regularly,
and I suppose that
is a great thing
with animals and
birds.

Jiro. They are lucky
fowls, are they
not? But then
perhaps they can't
help seeing the
wires, which shut
everything in, and

るようになって
居るしそして又
食物は定まつた
時に持て来て呉
れるそして此食
物が定まつた時
にきつとあるの
は獸類や鳥類に
は是上もない結
構の事だらうと
思ふ

「次郎」 幸福な鳥
だそうぢやあり
ませんかしかし
周圍に針金があ
つて何んでも夫
れにとじてめら
れてあると云ふ
事はいくら鳥と
ても思はずには
居られますまい

so they may be
a bit gloomy after
all.

Taro. See, there's a
nest on that tree,
made of sticks. I
expect that is a
stork's nest.

Taro. Here are the
flamingoes; don't
you think they
are very oddlook-
ing birds?

Jiro. Extremely so.

Taro. Listen! Do you

夫れだから少し
も鬱陶敷氣持の
しない事はない
でしょう

「太郎」 そら其樹
に枝で出来居
る巢があるだら
う夫れは私は鶉
の巢だらうと思
ふ

「太郎」 茲に赤鶴
が居るよ君は奇
妙な格好の鳥と
は思はないか

「次郎」 非常に可
笑しいね

「太郎」 チョット

hear the bell ring? 君鐘が聞えるかい
 Jiro. Yes. The bell rings 「次郎」ア、鐘が鳴つて居るよ
 Taro. Now, it is time to leave here. 「太郎」モ、此處を出て行かなければならん時間だ
 Jiro. Then let us go, and we will come again. 「次郎」そんなら行きましようそして復來ましよう

第二十二課

蒸 汽 船

The Steam-boat.

Taro. Do you see that steam-boat; 「太郎」君はあの蒸気船が見えるかい

Jiro. Yes, I see that white steam-boat. 「次郎」あゝあの白い船だらう
 Taro. Where does it go? 「太郎」あれは何處へ行くのだらうね
 Jiro. I don't know exactly, but I think it will go to Shingawa. 「次郎」そうさ能くは知らないが品川に行くのだらうと思ふよ
 Taro. Have you ever been in a steam-boat? 「太郎」君は蒸気船に乗つた事があるかい
 Jiro. When I was very young, I went to sea with my brother in a large 「次郎」僕が大變に小さい時兄さんと一緒に大きな蒸気船で海に行つた事がある

steam-boat.

Jiro. Do you like to see the interior of a steam-boat?

Taro. Yes, I would be glad to examine the interior accommodations.

Jiro. Then, my uncle is the captain of the man-of-war Kirishima, and I was told by my mother that he would come to the

よ

「次郎」君は蒸汽船の中を見たくはないか

「太郎」あゝ僕は船の中の様子を克く見たいねー

「次郎」そんなら私のお伯父さんは霧島と云ふ軍艦の艦長でありし又お母さんの話に來週には東京に來られると

city next week.

So, as he has come to my

house, I will ask

him if he will not

introduce us to his ship.

Taro. It is excellent?

How I have longed

to see a man-of-war

for a long time!

Jiro. If it is possible,

we have to go

Shinagawa or Yoko-

hama.

云ふ事でしただから私の家に来られた時艦に連れて行つて貰ふ様に頼みましよう

「太郎」夫れは結構だ僕は先から永き間軍艦を見たいと思つて居つた

「次郎」そう出来たら品川か横須賀に行かなければならんよ君

Taro. ^{イエス} Yes, ^{イエス} yes, ^{ワイ} we
^{カン} can ^ゴ go ^{アト} at ^{エニ} any
^{タイム} time ^{ゼア} there, ^{イフ} if ^{アイ} I
^{ハブ} have ^{サツク} such ^{エイ} a ^{グッド} good
^{オポチュニテイ} opportunity ^{トウ} to ^シ see
^ザ the ^{フエマス} famous ^{キリ} Kiri-
^{シマ} shima.

「太郎」 僕は何時
 でも行けるよ名
 高い霧島を見に
 行ける機会があ
 るのならどうし
 てとも行くよ

第三十三課

散歩

A Walk.

Jiro. ^ズ This ^{イズ} is ^{エイ} a ^{ヴェリ} very
^{ブロード} broad ^{ストリート} street, ^{タロ} Taro.
^{ワット} What ^{イズ} is ^{イット} it ^{コールド} called?

「次郎」 此の通り
 は広い町ですね
 -太郎さん何と
 云ふ町ですか

Taro. ^{ウチサイワイチョウ} Uchisaiwaicho.
^{イット} It ^{イズ} is ^{ワン} one ^{オブ} of ^ザ the
^{ブロード} broadest ^{ストリート} streets ^{イン} in
^{トウキョウ} Tokyo, ^{アンド} and ^{トウ} to ^{マイ} my
^{アイ} eye ^{アト} at ^{ラズト} least, ^{ワン} one
^{オブ} of ^ザ the ^{モスト} most ^{ドレーアリー} dreary-
^{ルッキング} looking.

「太郎」 内幸町と
 云ふのです東京
 で一番広い町の
 中ですししかし僕
 には何だか一番
 淋しい町の様に
 思はれる

Jiro. ^{アイ} I ^{シュル} should ^{コール} call
^{ラザ} rather ^{エイ} a ^{ファイン} fine ^{ストリート} street.
^ズ This ^{イズ} is ^ザ the ^{インペ} Imp-
^{リアル} erial ^{ダイエツト} Diet, ^{イズント} isn't
^{イット} it?

「次郎」 僕は何方
 かと云へば立派
 な町だと思ふ是
 れは帝國議會で
 しょうそらちや
 ありませんか

Taro. ^{イエス} Yes, ^ズ this ^{ビル} build-
^{イング} ing ^{ワズ} was ^{リビルト} rebuilt.

「太郎」 そうです
 此建物は二棟で
 す

Jiro. ^{ワット} What ^{イズ} is ^{ザット} that

「次郎」 その古き

オールド ビルディング
old building?

Taro. Don't you know?

That is the building of the Department of the Foreign Affairs.

Jiro. Ah, I see. Count Okuma lost his leg by a wretched here, didn't he?

Taro. Yes, so he did. And this building is the Russian Legation.

Jiro. Where will Ihibi-

建物は何ですか

「太郎」知らない

かい夫れは外務

省の建物さ

「次郎」アーツーソ-大隈伯が暴漢の爲に足を失した處でしよう夫うちやありませんか

「太郎」左様そうでした而して此方のが露國公使館です

「次郎」何處の邊

ya Park be made?

Taro. It will be made there.

Jiro. Whose houses are these?

Taro. These houses are two Presidents of the Imperial Diet.

Jiro. Who is the President of the House of Peers, and who is the President of the Representatives.

に日比谷公園が出来るのです

「太郎」あすこの處に出来るのです

「次郎」此等の家は誰の家です

「太郎」此の家は帝國議會の兩議長の官邸です

「次郎」君今貴族院の議長は誰ですそして衆議院の議長誰でしたか

Taro. Prince Tokugawa
and Mr. Matsuda
are the Presidents.

Jiro. Well now, where
shall we go?

Taro. My dear Jiro,
I put myself en-
tirely in your
hands.

Jiro. Then I wish to
go to Ginza Street.

Taro. Very good.-This
is a magnificent
street. Round the
corner there is a

「太郎」 夫れは徳
川公と松田さん
さ

「次郎」 それでは
是れから何處に
行きましよう

「太郎」 次郎君僕
は君に任かそう

「次郎」 そんなら
僕は銀座に行き
たい

「太郎」 宜しい宜
派な町だね。其
處の路を曲つた
角にその邊にな

bigger building
than any of
them.

Jiro. Is this a bazar?

Taro. Yes, would you
like to go in?

Jiro. No, I have no
time.

Taro. By what time
will you go home?

Jiro. I have to go
home by three
o'clock.

Taro. Now then let
us go back.

い大きな建物が
ある

「次郎」 是れは勸
工場かい

「太郎」 左様君は
入つて見たいか
い

「次郎」 イエ時間
がないから

「太郎」 何時まで
に内に歸る積り
だい

「次郎」 三時まで
に歸らなければ
ならない

「太郎」 そんなら
も一歸ろう

第二十四課

暴風雨

A Storm.

Taro. ^{ナニカ}What ^{テリブル}terrible
^{ウェザ}weather ^{ワイ}we ^{ハベ}have
^{トウ}to-day!

「太郎」今日はな
んと恐しい天氣
ぢやないか

Jiro. ^フThe ^{バイブ}wind ^{ハズ}has
^{ブロー}blown ^{ハード}hard ^{エヴァ}ever
^{ラス}since ^{ラスト}last ^{ナイト}night.

「次郎」昨夜から
風が烈しく吹き
通しだねー

Taro. ^{アイ}I ^{オンリー}only ^{ヘア}heard ^{イト}it
^{フス}this ^{モーニング}morning ^{アット}at
^{ファイブ}five ^{オクロック}o'clock.

「太郎」僕は今朝
五時に始めて知
りました

Jiro. ^{サット}That ^{イズ}is ^{ホワイ}why ^ユyou
^{スレプト}slept ^{ウェル}well ^{ラスト}last

「次郎」夫れは昨
晩君は能く眠つ

^{ナイト}night.

た譯た

Taro. ^{アイ}I ^{フェル}fell ^{アスリープ}asleep
^{ヴェリー}very ^{アーリー}early ^{ラスト}last
^{イーヴニング}evening.

「太郎」僕は宵か
ら直ぐに熟睡に
終つた

Jiro. ^{ダイデラント}Didn't ^ユyou ^{ウェイク}wake
^{アツタル}until ^{モーニング}morning?

「次郎」朝まで眼
が覺めなかつた
かい

Taro. ^{イエス}Yes, ^{アイ}I ^{ハツド}had ^{ワン}one
^{ナップ}nap ^{オブ}of ^{イット}it.

「太郎」少しも覺
めず一眠りに寝
た

Jiro. ^{イット}It ^{ワズ}was ^{フォーチュネート}fortunate
^{フォー}for ^ユyou.

「次郎」夫れは君
は運が好かつた

Taro. ^{クッド}Could ^ユyou ^{ノット}not
^{スリープ}sleep ^{ウェル}well?

「太郎」君は能く
眠られなかつた
か

Jiro. ^{アイ}I ^{ストラグルド}struggled ^{マイ}my-
^{セルフ}self ^{トスリープ}to sleep, ^{バット}but
^{オール}all ^{ワズ}was ^{イン}in ^{ヴェン}vain.

「次郎」僕は眠ら
ふと思つて色々
やつて見たがど
うしても眠られ
なかつた

Taro. ^{ライツド イツト サンダ-} Did it thunder?

「太郎」 雷は鳴つたか

Jiro. ^{ライ- ハツド サンダ-} We had thunder
^{エント ライトニング フォア} and lightening for
^{エイ ロング タイム} a long time.

「次郎」 雷もなりし
稲光りも永き間して居た

Taro. ^{ホオツト オクロツク} What o'clock
^{ライツド イツト ビギン トウ-} did it begin to
^{レーン フト} rain at?

「太郎」 何時に雨が降り始めたのだい

Jiro. ^{イツト ビガン トウ- レー} It began to rain
^{フト トウ- オクロツク} at two o'clock.

「次郎」 二時に雨が降り始めた

Taro. ^{アイ インク} I think the
^{ストーム ワイル インクリーズ} storm will increase
^{イン ヴァイオレンス} in violence.

「太郎」 是れは暴風雨は漸々烈しくなるだらうと思ふ

Jiro. ^{アイ アム アフレイド} I am afraid the
^{ストーム ワイル コーズ} storm will cause
^{マニ マニ-ダマズ} many damages.

「次郎」 私は暴風雨が多く
の損害を引起すだらうと思ふ
て心配します

Taro. ^{エイ グレート マニ} A great many
^{オフ トツクス ワイル ビ-} of trees will be
^{ブローン ダウン オフ} blown down or
^{トレン アップ} torn up.

「太郎」 數多の樹が吹き倒されたり
裂かれたりするでしょう

Jiro. ^{エント アイ ホープ イツト} And I hope it
^{ワイル ハウ- ノウ ハム} will do no harm
^{トウ- レッブス} to ships.

「次郎」 而して又船なぞか難船なぞ
しない様にした
たいものです

Taro. ^{マニ アイ インク} But I think
^{マニ- エイ レッブ ワイル} many a ship will
^{サファ- フラム} suffer from the
^{ストーム} storm.

「太郎」 暴風雨の事だから澤山の船が困まる事
でしょう

第二十五課

Father and his Son.

父と息子との話.

Father. What's up now, Taro? You look very happy.

「父」 どうしたの 太郎大層にこくして居ますねー

Taro. Our powerful navy annihilated the Baltic Squadron. The Russian battleships were sunk or captured.

「太郎」 我有力なる海軍は波艦隊を全滅しました露國の戦闘艦は撃沈或は捕獲せられた

I have bought this extra on my way

私は學校の歸途此の號外を買ひ

home from school.

ました

Father. That's the happiest of all. Show me that extra. Hoist up the Rising Sun at my door.

「父」 其は何よりの幸福です其號外を見せて下さい國旗を立て下さい

Taro. This great naval battle is the matchless in the history of the world.

「太郎」 此の大海戦は世界の史上に類なきものです

Father. I believe, Admiral Togo is much superior to Admiral

「父」 東郷大將はネルソン提督よりも遙に勝れり

^{ネルソン}
Nelson.

^{タロ} Taro. ^{ワイル} While ^{アイ} I ^{ワズ} was
^{リーディング} reading ^ザ the ^{エキストラ} extra
^{オブ} of ^ザ the ^{グロリアス} glorious
^{ヴィクトリー} victory, ^{アイ} I ^{ワズ} was
^{ストラック} struck with admira-
^{ション} tion at the ^{ブレイヴェリー} bravery
^{アンド} and ^{ロイヤルティ} loyalty of our
^{ネイヴァル} naval officers and
^{メン} men.

^{メイ} Father. ^{メイ} Make ^{オベ} obei-
^{ダンス} sance ^{ビフォー} before ^ザ the
^{イムピリアル} Imperial ^{ポートレイツ} Portraits
^{ワイズ} with profound reve-
^{レンス} rence, Taro.

と思ひます

「太郎」私が此の
光榮ある勝利の
號外を読み居る
とき我海軍將校
士卒の忠勇に感
じました

「父」太郎御聖影
の前に謹んで敬
禮を爲さい

^{アイ} Taro. ^{ワイル} I ^ビ will ^{ビー} be ^{エイ} a ^{グレート} great
^{ネイヴァル} naval ^{オフィサー} officer ^{イン} in
^{フューチャー} future.

^ユ Father. ^ユ You ^{シュド} should
^{ゼン} then ^{ビー} be ^{ディリジェント} diligent ^{イン} in
^{ユア} your ^{レスンズ} lessons, ^{ザット} that
^ユ you ^{メイ} may ^{パス} pass ^ザ the
^{エントランス} entrance ^{エキザミネ} examina-
^{ション} tion of the ^{ネイヴァル} Naval
^{カレッジ} College.

^{イン} Taro. ^{セレブレイション} In ^{オヴ} celebration of
^ザ this ^{グレート} great ^{ヴィクトリー} victory
^{ゼヤ} there ^{イズ} is ^{ノー} no ^{スクール} school
^{トゥ} to-morrow.

^{ゼン} Father. ^{レツト} Then ^{アス} let ^ユ us ^{ゴー} go

「太郎」私は將來
一大海軍將校に
なります

「父」そんなら海
軍兵學校の入學
試験に及第する
様に學課を勉強
なさい

「太郎」此大勝利
の御祝に明日は
稽古はありませ
ん

「父」そんなら明

トヨ- ヨコスカ トヨ
to Yokosuka to-
マロ- モーニング バイ
morrow morning by
フー ファースト トライル
the first train.

ナシヤ ハビヤ
Taro. Nothing happier
ザン ズス マイ
than this, my
フアーザ
father.

レララ ヴイザト
Father. Let's visit the
ネイヴァル エンジニアリング
Naval Engineering
カレッジ アイ アム
College. I am
アクエンツァツト ヴイズ
acquainted with the
プレジデント オフ
President of the
カレッジ
College.

ゼン アイ シヤル ビー
Taro. Then I shall be
エイブル トゥー シー
able to see the
モデルズ オフ サム
models of some

朝一處に一番汽
車で横須賀に行
きませう

「太郎」 父上何よ
り仕合せてす

「父」 海軍機關學
校に行きませ
う。私は同校の
校長と懇意です

「太郎」 そんなら
其處に在る水雷
艇の模型が見ら

トルピード-ボツツ ヴヤ
torpedo-boats there.

アイ ヴイル アイヂ ユー
Father. I will take you
ゼヤ トグザー ヴイズ
there together with
ワン オフ ユーア フレンズ
one of your friends.

ユー アール ヴエレ
Taro. You are very
カインド マイ フアーザ
kind, my father.

ゼン アイ シヤル アスク
Then I shall ask
ユー リーヴ トゥー トイク
you leave to take
ミスター スヅキ ヴイズ アス
Mr. Suzuki with us.

ユーア フレンド
Father. Your friend
ミスター スヅキ イズ
Mr. Suzuki is the
ダクス オフ ユーア クラス
dux of your class,
ユンフ アイ ノウ ザット
and I know that
ヒー イズ ヴエレ カインド トゥー
he is very kind to
ユー ソー ザット アイ ヴイル
you, so that I will

れます

「父」 私は御前の
一友をも連れま
せう

「太郎」 難有う御
座ます。そんな
ら鈴木さんを連
れて行つてもら
ひたい

「父」 御前の御友
達の鈴木と申す
人は御前の組の
一番で御前に大
層親切ですとい
ふことは存じて